

「いい音」ビューティフル。

自由に気ままに楽しもう、おしゃれなミニカセットレコーダー。



新開発DNSSテープヒスノイズカット回路内蔵。

デジタル選曲機構装備。メタルテープ対応。

小さなボディながらもワイドなステレオサウンドが楽しめる《ステレオミニ6600》。2つの9.2cmスピーカーが叩き出す4.6W(2.3W+2.3W、EIAJ/DC)のハイパワーは、豊かなステレオ臨場感を再現します。また曲の頭出しに便利なデジタル選曲機構や、テープ再生中に曲間および曲間に相当する低録音レベル時の耳ざわりなテープヒスノイズをカットする新開発DNSS(ダイナミック・ノイズ・サプレッション・システム)ノイズカット回路を採用。しかもメタルテープ対応ヘッドを搭載しています。

●AM放送の同調がしやすい周波数間隔を広げたロングスケール採用 ●テレビの1、2、3チャンネルが聴けるFMワイドバンド(76~108MHz)採用 ●FM局間ノイズをカットするFMミュート機能つき ●フルオートストップ機構 ●ソフトイジェクト機構 ●ACアダプター付属

●9.2cmスピーカー×2 ●実用最大出力4.6W(2.3W+2.3W)EIAJ/DC ●3電源/DC:9V(単2×6)、AC:100V50/60Hz(付属ACアダプター使用)、カーバッテリー:別売りカーアダプター-D-72使用 ●大きさ幅41.0×高さ13.3×奥行7.3(cm) ●重さ2.5kg(乾電池含む) ●★キャリングケース(別売りL-6600 ¥4,000)もごさいます。

パナソニック 6600

ステレオ ミニ

TRK-6600 ¥44,800



品質を大切にすく技術の日立

RADIO CASSETTE RECORDER

HITACHI

生活と技術をむすぶ

日立家電販売株式会社

〒105 東京都港区西新橋2-15-12(日立堂室別館) TEL.(03)502-2111

ご購入金額から頭金を差引いた金額が1万2千円から100万円までの場合
日立のクレジットがご利用いただけます。

●商品のお問い合わせ、クレジットのご相談、カタログのご請求はお近所の日立の家電品取扱店へどうぞ
★日立カセットレコーダーで録音したものは、個人として楽しむなどの場合は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。★日立カセットレコーダーには保証書がついています。ご購入の際には必ず記入事項をご確認のうえ、お受取りになり、大切に保存してください。

全日本女子ヨーロッパ遠征へ

全日本女子が6年ぶりに本場・ヨーロッパへ遠征する——日本協会強化部女子コーチングスタッフは、9月22日から10月4日までユゴ、オーストリア遠征する全日本女子の(56年度ナショナルチームA)の選手選考を進めていたが、このほど別表のような14選手を決定、日本協会へ提出した。日本協会では、9月17日の全国理事会(東京)で承認、21日にプレス発表の予定である。

第6回世界女子選手権以来、実に6年ぶりのこと。今回の遠征の目的は、求春に予定される第8回世界女子選手権アジア予選(詳細未定)の突破にいかれ、コーチングスタッフも、遠征メンバーを、即ち選メンバーとすることで、チームを編成している。注目されるのは、モントリオール・オリンピック代表、紀野(立石)の復帰だ。4年前の第7回世界女子選手権予選(ソウル)の対韓国2回戦を最後に、全日本から遠去かっていた紀野は、53年度からはナショナルチーム再編成とともに、3年ぶりの全日本復帰が決まった。男女を通じ、このような形のカムバックは、極めてめずらしい。このほかのメンバーでは、すでに実績のある桑原、姫野(ともに立石)、山本(ジャスコ)、水上(日立)、西(大崎)らのほか、井村(立石)、矢部(ジャスコ)の両GKが、中心になって期待。また若手アタッカーとして期待の大きい藪田(立石)、志村(日ビ)、竹内(ブラザー)のトリオと、中堅組ともいえる横山、辻本(ともにジャスコ)、羽立(立石)らの存在は、欠々にバラエティに富んだ布陣となり、現在、最強のメンバーが選考された、といつてよい。

興味深いのは、井村、山本、水上ら2年前の世界女子ジュニアの代表7人が、その成長した姿を、

全日本女子訪欧チーム

| | | | | |
|---------|-------------------|-------|-------|---|
| ▽団長 | 鈴木 義男 (日本協会強化委員) | 立石 電機 | 170cm | ④ |
| ▽監督 | 池田 鉄哉 (日本協会強化委員) | 石 電機 | 172 | ⑥ |
| ▽コーチ | 緒方 嗣雄 (日本協会強化コーチ) | 石 電機 | 159 | ② |
| | 井 薫 (日本協会強化委員) | 石 電機 | 163 | ② |
| ▽GK | 井村文光子 (22才) | 立石電機 | 165 | ② |
| | 矢部登茂子 (21) | 立石電機 | 159 | ① |
| ▽FP | 紀野奈々美 (25) | 立石電機 | 160 | ③ |
| | 羽立節子 (23) | 立石電機 | 166 | ② |
| | 桑原広子 (23) | 立石電機 | 165 | ② |
| | 姫野五十鈴 (23) | 立石電機 | 166 | ② |
| | 藪田典子 (21) | 立石電機 | 165 | ② |
| | 横山澄江 (24) | 立石電機 | 162 | ② |
| | 山本二三子 (23) | 立石電機 | 166 | ② |
| | 辻本典子 (22) | 立石電機 | 165 | ② |
| | 志村和子 (20) | 立石電機 | 162 | ② |
| | 竹内保美 (22) | 立石電機 | 166 | ② |
| | 水上清典 (23) | 立石電機 | 168 | ② |
| ▽特別滞同選手 | 木下 智子 (23) | 立石電機 | 162 | ② |

・右欄数字は公式国際試合出場回数

今回のチームで見せていることだ
立石、ジャスコが中心

選手の所属チーム別では、立石6人、ジャスコ4人が目立つ。

これは、5月の強化委員会(本誌10号既報)で、総花的なチーム編成よりも、単独チーム・プラス有力選手で速効的な強化をという意見が多かったものを、反映させた、といえる。

また、コーチングスタッフも、立石電機監督で現・強化委員の井薫氏の新加入が明らかとなった。井コーチは、モントリオール・オリンピックで全日本女子が5位入賞した時の監督。52年に退任(本誌10号参照)していたもので、4年ぶりのカムバックである。

代表チームは、9月22日午後8時45分発のルフトハンザ機で成田を發ち、23日から29日までの1週間はユゴで6試合のハードスケジュールが組まれ、そのあと9月30日から10月3日までオーストリアに移り2試合の予定。ユゴは、モスクワ・オリンピックの銀メダル国で現代最強の力を誇る。

オーストリアは、日本とは互角の力柄とみられ、1試合がナショナル、1試合が同国ナンバーワン、ヒボ銀行HC(54年来日)が予想される。帰国は10月4日午後になる。

『ハンドボール』

56年9月号(第200号)目次

全日本女子ヨーロッパ

遠征へ……………(1)

インターハイ総評

……………清水 正……………(2)

インターハイ熱戦の跡……………(4)

第20回西日本学生選手権……………(10)

第8回全国高専選手権……………(10)

第1回全国クラブ選手権……………(10)

第24回全日本教職員選手権……………(20)

国際試合後記……………(22)

海外トピックス……………(25)

私と二百冊の機関誌……………(25)

……………杉山 茂……………(27)

IHF審判講習会報告②……………(28)

〔表紙写真〕昭和56年度インターハイ男子決勝戦、下松工対明星高の熱戦

●昭和56年度全国高校総体兼高松宮賜杯第32回全日本高校ハンドボール選手権大会

総評

全国高体連ハンドボール部副部長
本大会競技委員長

清水 正

昭和56年度全国高等学校総合体育大会高松宮賜杯第32回全日本高等学校ハンドボール選手権大会は、8月1日、古くからの宿場町として栄え、織物産業の町として広く知られる東京都八王子市の中央大学第一体育館における開始式に始まり、2日より7日までの6日間室内4面、室外2面のコートにおいて、全国各都道府県2千4百余チームより激しい予選を勝ち抜いた代表、男・女各48チームの精鋭により、母校の名誉とスポーツの栄光を目指し、「はばたけ青春広げよう友情」の大会スローガンの下、目頭涙と汗で鍛えぬいた成果を競い合い、若さと力強さに溢れた熱戦が連日繰り広げられた。

開始式は例年見られる華々しさや、ローカル色は見られなかったが、洗練された運営の中に2千余人の若人の繰り広げた大スペクタクルは、整然たる中にも若さと力強さが溢れ、折柄の猛暑をはね返すような気迫が明日よりのゲームへの意欲を秘め立派なものであった。

男子

選抜大会優勝校の中京高を破り、本大会においても優勝候補の筆頭に挙げられていた愛知高が、3回戦で法政二高に前半は楽に優位を占めたもののしつような食い下りにあえなく敗れ去った。勢いに乗った法政二高は、準々決勝において宿敵富岡高を破った。富岡は前半リードされたあせりからか、ディフェンスが荒くなり、終盤逆転のチャンスも2人退場のピンチをつくり、その間に加点され敗れてしまった。その他、佐世保北、岐阜商も善戦したが、いずれも組合せに恵まれず、1、2回戦で姿を消してしまった。

Bゾーンでは予想通り、福岡工下松工がスピードのあるダイナミックな攻撃で楽に進み、準々決勝で対戦した立ち上り福岡工の堅さをついて、持ち前のスピードを生かし連続点を先取した下松工のゆとりと、福岡工のあせりが勝敗を決定した。

その他前評判の高かった、上田高、駒大附高、小松高のいずれも緒戦で敗れ去った。3回戦で下松工に大差で敗れ去ったが、日川高の終始スピーディな攻撃は若人の試合らしくさわやかなものであった。

Cゾーンでは、2回戦で水見高対四日市高、湯沢高対北陸高の好試合が見られたが、水見高、湯沢高がいずれも地方で辛勝。比較的に駒を進めた。浦和実高は、準々決勝で対戦した都島工の善戦により白熱した好ゲームとなったがGK佐藤の好守もあり浦和実高が振り切った。

Dゾーンでは、青森商、盛岡商、静岡農、明星高が順当に勝ち進み、青森商対盛岡商は盛岡商が前半初めコンビプレーで3点をリードするも、青森商もよく反撃し、ロングシュートと速攻の得点の取り合いとなり好ゲームであったが、盛岡商のペナルティスローの失敗があり、青森商の辛勝となった。速攻を武器とする明星高とセットコンビネーションを誇る静岡農の対戦は、明星の地方が勝り、青森商対明星高の準々決勝戦となった。

女子

地区1校の対戦となった。法政二高対下松工は下松工の地方が勝りつねに主導権を握り自己のペースで試合を進めたのに対し、法政二高は堅くなり反撃のチャンスも下松工GK中西の好守に阻まれ敗れてしまった。浦和実高対明星は関東同士で互に手の内を知っており過度に慎重に手内を知っており試合を進め少ない得点で競りあったが、浦和実高は終了近く明星高のラフなディフェンスによる退場による機をつかみ、3連続得点を挙げ反撃したが及ばず明星高の勝利となった。

決勝戦は、下松工の出足良く速いパスワークと長身を利用しての高い位置より得点を重ね3点を先取したのに対し、明星高はゴール前の動きが小さく苦戦となったが、下松工の2本のペナルティの失敗で自己のペースをつかみ得点し対スコアとなり、決勝戦にふさわしい伯仲したゲームとなった。下松工は明星高GK宇田川の前に出るすきを巧みにつかみ浮かしたシュートを多発、前半は成功したが、これを讀まれ再三失敗し追いつかれる要因となったが、終了5分前より調子を取り戻し前半は2点リードで終った。

後半地元の声援に明星高は奮起し、巧みなボール廻しよりチャンスをつかみ、ポスト・サイド攻撃にロングシュートと多彩な攻撃で反撃し、下松工も巧みなコンビネーションプレーにロングシュートを折り込み大接戦となった。明星高は終了5分前より再三同点のチャンスをつかんだが、ペナルティスローの失敗に加え、前半のディフェンスの荒さが退場に結びつき定評あるディフェンスが甘くなり1点差で惜敗した。ともあれつねに劣勢の中で最後まで逆転優勝の期待を持たせた、明星高の健闘は地元ファンのみでなく賞讃される一戦であった。

女子Aゾーンは、予想どおり小松市女が圧倒的強さを示したが、スピーディな攻撃とシュート力を持つ筑紫女、巧みなパスワークとフォーメーションプレーの新鋭和光高の健闘が目立った。小松市女対和光高の準々決勝は、前半小松市女がパスカットから速攻につきなぎ得点を重ねたのに対し、和光高はサイド攻撃、ポストからペナルティを誘い加点し接戦となったが後半、走力に勝る小松市女がカットインや相手のシュートミスを速攻につなげ地方勝ちとなった。

Bゾーンは、1回戦前原高対有機高、夙川学院対群馬女短付高、2回戦有磯高対山陽女高、浦谷高対夙川学院と1点差の伯仲した好ゲームが展開されたのを始め、激

しい競り合いのゲームが多く最も激しいゾーンとなった。

静岡城北高、山陽女高、夙川高とかつての優勝校が次々と姿を消し、準々決勝は有磯対熊本女商の争いとなり、熊本女商はロングシュートとスピードのつたカットインからの速攻で先制したが、有磯高もポストブレイク、ロングシュートで応戦したが、熊本女商の速い攻撃にディフェンスがつききれず敗れた。

Cゾーンは、名女短付高、粉河、彦根西、徳山の選抜大会出場組に秋田和洋、明倫の古豪に加え地元藤村女高とこのゾーンも激戦となった。粉河高対秋田和洋は、前半粉河の不調をついた秋田和洋が辛勝し、彦根西高対徳山高は大接戦の末延長となりディフェンスにやや勝る彦根西高が攻撃のリズムを早くつかみ勝ち進んだ。

2回戦彦根西高対明倫も好ゲームとなったが後半、2回のカットインからの速攻で得点をつかんだ彦根西が逃げ切った。地元藤村は健闘し3回戦に進出したが名女短付高の速い動きにつききれず前半は接戦であったが後半つきはなされてしまった。

準々決勝は比較的楽に駒を進めた名女短付高と彦根西高の対戦となったが、速いパスワークとフオーメーションブレイクの巧みな名女短付高が走り勝った。

Dゾーンは、期待された暁高、栃木女高、郡山女高がそれぞれ2、3回戦で敗れ、日川、水海道二高の関東同士の準々決勝戦となり、日川保坂の巧みなフレイントよりの強力なシュートと水海道二高小口、下條のロングの打ち合いとなった。後半日川は相手退場の機をつかみ一時は4点をリードしたが保坂をマンツーマンディフェンスされ、ペースが乱れ、パスミスやシュートミスを重ね追い込まれて延長戦となり、リズムに乗った水海道二高がやっと逃げきった。

準決勝戦の小松市女対熊本女商は開始早々熊本女商に多少固さが見られキャッチミスが見られたが先取点を取った後、調子を取り戻し両チーム共スピードのある攻防が展開され熊本女商はフリースローから、小松市女は速いパスワークからポストに、また、カットインから速攻とそれぞれ得点を重ね熱戦となったが熊本女商はノーマークシュートとペナルティスロー3つを落とし、それが得点差となつて前半を終った。後半小松市女のスピードが勝り、ディフェンスの荒くなった熊本女商はペナルティスロー4本をきめられる一方反撃のチャンスもペナルティ2本の失敗で引き離され敗れ去った。

名女短付高対水海道二高は、水海道二高が下條を軸としたロングとカットインからの速攻で先制し

たが、名女短付高も柴田の小まわりのきいたフレイントインしてのシュートと速攻で加点し大接戦となった。後半名女短付高は田中の好守より速攻につなぎ4点を連取し逆転すると共に足を使つての着実なディフェンスで水海道二高を10分間無得点で押えたのに対し水海道二高はあせり気味で単発のシュートやラフプレーで退場を出し引き離され惜敗した。

決勝戦は、名女短付高の出足よく、小松市女のディフェンスが中にもとまりサイドが空くつきをつかみ、サイドから得点を重ねたのに対し、小松市女は優勝を意識してか固くなり、ボールがつかみながら苦戦したが、名女短付高の荒いディフェンスに助けられペナルティスローにより追いつき、前半終わり名女短付高が再三にわたるラインクロスでチャンスをつぶしたのに対し、小松市女は自己のペースで得点を重ね引き離した。後半名女短付高にあせりが見え凡ミスを繰り返したのに対し小松市女は余裕ある攻撃で得点を重ね、点差が開くと共に名女短付高の動きに連繫がなくなり単発の攻撃となり、小松市女の圧勝で終わった。

終わりに

全般的に本年は男子では下松工明星高、浦相実、女子では小松市

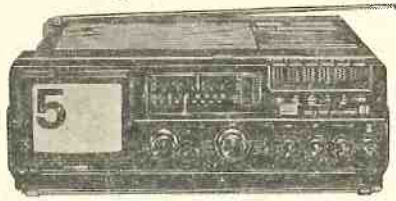
女の力が傑出し、常に安定した試合運びが見られたと共に、これに次ぐチームが多く見られたことは高等学校のハンドボール界の層の厚くなったことを如実に示すものであり、心強さを強く感じるものがあった。

チームの構成としては、スタープレーヤーに依存したチームよりは全員の攻守に亘る力の優劣が勝敗を決定した感があると共に、「攻撃は最大の防禦なり」の古い諺の如く攻撃型チームが良い成績を取めた。またレベルの向上は、テクニクやスタミナの養成のみでなく、ゲームの多様化に対応する適応性や精神力の養成も大切であることを感じさせた。本大会が猛暑の中の永い期間の大会であり、これに打ち克つためには強い体力と精神力の養成が今後の課題になることと思う。

大会運営については、大都会という特殊環境から施設面においては、すばらしいものでありましたが、立地条件からして宿舍が広い地域への分散、外部団体の協力状況等、今までの大会に見られない特殊条件が多くあったことと思えますが、役員選手一丸となって盛り上げた本大会の成果は立派なものであり、東京都高体連ハンドボール部を中心とした関係者の努力は並々ならぬものがあったことと深く敬意を表するものであります

うちのエース、背番号50。

基本に忠実な選手ほど、臨機応変に動けるものです。基本性能に優れたメカがフォーメーションを組んだ、ビクターのカラカセ50。〈見る・聞く・録る〉を一台でやってくれるマルチプレーヤー。カラーになった1機3役メカです。



カラーテレビ・ラジオ・カセット
カラカセ50
CX-50 標準価格110,000円
(アンテナ・工事別)

Victor JVC
日本ビクター株式会社

●ビクターへのお問い合わせ、カタログ請求は(〒100)東京都千代田区森が間3-2-4 露山ビル 日本ビクター(株)インフォメーションセンター (TEL東京 03-580-2861)へ ●あなたが録音したものは個人として楽しむためのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

男子は 下松工が初優勝

女子は 小松市女が3年ぶり5回目の優勝

8月2日から7日までの6日間、東京・八王子市の中央大学第一体育館に於て熱戦をくり広げた昭和56年度インターハイ。男子は下松工が決勝で地元東京の明星高を大接戦の末降して初優勝、また女子は“大本命”と前評判の高かった小松市女が安定した戦いぶりではげなく勝ち進み3年ぶり5回目の優勝を飾った。ここにその熱戦の跡を御紹介しよう。

男子

▽1回戦

大分東 23 (1310 | 5 | 8) 13 高松南 (大分) (香山)

前半は両チーム共動きが硬く、遅い展開で進んだが、前半の終り頃から大分東の足が良く動くようになり、後半の立ち上り速攻で3点連取した。以後も高松南の甘いディフェンスを良く攻め、勝利を収めた。(清水)

塔南 16 (8 | 5) 14 大石田 (京都) (山形)

技巧の塔南は、終始基本に忠実なプレーで勝利を得た。大石田は前半に得点出来るチャンスを選したまま最後までベースに乗ることが出来なかった。塔南の2・1をつくる攻撃、大石田のロングシュートと、得点に結びついたチームの勝利という好ゲームであった。(藤原)

(藤原)

富岡 25 (1213 | 7) 16 巻 (群馬) (新潟)

両チームのスピード、シュート力などかなりの差があり、素早い攻撃を見せる富岡は速攻に冴えを見せ、またセットを組んでも早い動きから楽々と得点をあげた。後半に入っても、巻は時折見せるポストシュートで反撃するものの全員で攻め上げる富岡を追い上げるには及ばず、富岡の楽勝であった。(北井)

修道 23 (9 | 14 | 111) 22 佐世保北 (広島) (長崎)

出だし硬さのとれない佐世保北に対し修道は⑦、⑨、②と3連続得点で先行する。その後も確実に加点するが、佐世保北も修道のディフェンスの甘さをつき④、⑥が中央をついていった。後半に入り修道⑦、佐世保北④に対し互いにマンツーマンをつける。ここで修道は攻撃が鈍くなり一気に差をつめられ以後一進一退となるが、最後にスカイプレーをしかけた修道が逃げ切った。(菊池)

福岡工 27 (1413 | 2) 4 駒大高 (福岡) (東京)

攻撃に全くそつのない福岡工は速攻に出てもパスのつながりもよく、またセットを組んでも鋭い動きで駒沢を寄せつけなかった。(北井)

(北井)

函館有斗 23 (1112 | 1011) 21 倉敷天城 (北海道) (岡山)

前半両チーム共セットオフエンスからポスト、サイド、ロングシュートを決め、一進一退の攻防が続き函館有斗が1点リードで終了後半もセットオフエンス(ダブルポスト)から両チーム攻撃するも函館有斗は倉敷天城の甘いディフェンスをつきリード、勝利を収めた。(中島)

明石 23 (1211 | 134) 17 小松工 (兵庫) (石川)

立ち上りからのびのびのプレーする明石は、ディフェンスで小松工のツーポスト、ローリングの戦法を封じて速攻を多用し着実に加点をした。小松工もディフェンスのつめに弱さが目立ち、またシュートミスも大事な場面で見られ、前半完全に明石のペースにはまった後半小松工のローリングからのカットインも調子を出し追い上げムードになったが、明石の足を使ったディフェンスの前にもう一つ力が出し切れず終わった。(千野)

新居浜 23 (1211 | 6) 12 鎮西 (愛媛) (熊本)

立ち上り両チーム共緊張気味でボールが手につかなかったが、2分、新居浜・高岡の速攻が決まるついで横山のロングシュートと新居浜がベースをつかんだ。これに対して鎮西は速攻をくり返し出すが、最後のシュートが決らず苦戦する。後半、新居浜のこぼれ球から速攻につないで追撃体制を整えたかに見えたが、新居浜・伊藤の強引とも思える突っ込みにディフェンスを割られ逆襲を許す。その後一進一退をくり返すがディフェンスの差が出て、ジリジリと新居浜がその差を広げた。特に新居浜GK牧野の好守が光っていた。(矢澤)

(矢澤)

四日市工 27 (1413 | 9) 17 追手前 (三重) (高知)

のびのびプレーする四日市工はロング、速攻と着々と得点し、前半完全に四日市工のペースで試合が行われる。高知は個人技になりがちで、四日市工のディフェンスをくすす事が出来なかったが、サイドからのシュートで得点をあげ8-13で前半終了。後半に入り高知もコンビがとれ得点をあげるが前半の差をちぢめる声が出来なかった。(齊藤)

浦和実 28 (1414 | 3) 12 境港工 (埼玉) (鳥取)

立ち上りシュートミス、パスミスが目立ったが、浦和実は先取点を取ってから落ち着きを取り戻し境港工の雑なシュートをキーパーからの速攻で加点し、前半は14対3と一方的な展開。後半も浦和実が全員でよく走り着実に加点、楽な試合運びとなる。境港工にもう少し元気が欲しかった。(横瀬)

北陸 26 (1138 | 912) 4 | 3 25 国学院栃木 (福井) (栃木)

前半国学院栃木はセット攻撃、北陸は速攻で得点をあげ接戦であったが、終了直前北陸にキヤッチミス、シュートミスが出て得点が開いてしまった。後半も両チーム共前半と同じようなゲーム展開になったが、北陸が良く走り同点となり延長に入る。延長戦は積極的に攻撃した北陸に凱歌が上る。(町田)

(町田)

のびのびプレーする四日市工はロング、速攻と着々と得点し、前半完全に四日市工のペースで試合が行われる。高知は個人技になりがちで、四日市工のディフェンスをくすす事が出来なかったが、サイドからのシュートで得点をあげ8-13で前半終了。後半に入り高知もコンビがとれ得点をあげるが前半の差をちぢめる声が出来なかった。(齊藤)

都島工 14(8-5) 11 学法石川
(大阪) 6-6 (福島)

学法石川は都島工のエース仁義を徹底したマンツーマンで守るといふ策をとったが、速攻でのパスミス、ノーマークシュートを落とすなど前半は8-5と都島工優勢で終る。後半も学法石川は得点チャンスをおパスミス等で白滅した。
(栗岩)

■インターハイ・男子を見て

優勝した下松工(山口)は、久々に高校生らしい、好印象の残るチームであった。なによりも50分間の試合時間1秒たりとも気を抜かず、あらゆるプレーに全力をつくしていたのは、素晴らしい。
全力をつくす、最善をつくす

ということを言葉で出すのは、簡単だが、実際に行動で示すというのは、相当の鍛練と、よほどの精進力がなければ出来ない。下松工は、最初の試合から決勝まで、その姿勢を貫き通した。1秒たりとも気を抜かないという選手の間は、相手に得点を奪われたあと、まったく気を落さず反撃のスローオンに向かったことでも分かるし、得点を奪ったあと一目散に白陣へ戻り相手の攻撃を待ち構えていたことでも分かる。

柏 22(12-10-3) 11 神
(千葉) 12-11-8 (佐賀)

柏は神埼のパスミス、キャッチミスからの速攻やセットから着々と得点を加える。一方神埼はシュートを打つも柏GK江口の好守で前半10-3と大きくリード、後半神埼も柏のパスミスを得点に結びつけるも柏のスピードが勝る。神埼はディフェンスが課題。(横田)

こうしたマナーを身につけているチームは、年々少なくなっているのだ。
下松工の勝因は、もちろん、そうした精神力ばかりではない。

一人々々のディフェンス力は、基本に忠実でみがかれたものがあったし、攻撃力も、全員が技巧に走らずスピード一本の自信にあふれていた。
フリー・スローからの展開も、時に慎重、時に大たんで、理論的に組み立てられたものであった。下松工は、勝つべくして勝ったといえる。

準優勝の明星(東京)も好チームだった。特にディフェンスの強さは、下松工に劣らず、守りのよいチームが、決勝を争ったことは、今大会全般の評価をあげるものがある。

このほかのチームでは青森商、盛岡商(岩手)の東北勢、浦和実業学園(埼玉)などのパワーが目

盛岡商 25(14-11-7) 19 八幡工
(岩手) 14-11-12 (滋賀)

立ち上り両チーム共ボールが手につかず攻撃が得点に結びつかなかったが、3分半盛岡商がサードシュートからのペナルティスローをものにしたのをきっかけに、武田、櫛田の両ロングシュートを軸にして得点を重ね、11対7で前半終了。後半に入ると八幡工が必死

全体に、各校の主力選手が、中学時代からのキャリアを活かし、プレーが多彩になってきている。

中学界の充実が、高校界に好影響を与えているわけだが、それだけに、今後は、ますます高校指導者の資質が問われることとなる。

終りに、今年、大会の大半がインドアで消化された。見る側の集中感、運営側の円滑さというメリットはあるがやはり、インター・ハイの醍醐味は炎天下のグラウンドに、陽やけした身体を、ぶっつけ合わせてこそ、にあると思う。

ギリギリした夏の太陽の下で走り、投げ、跳ぶ姿こそ、あすの日本ハンドボール界を荷う若い力——そう思うのは、私だけだろうか。(日本協会強化部長 全日本男子監督)

に追い上げたが同点にするのが精一杯でリードを奪うことが出来ず勝利は盛岡商のものとなった。
(後略)

静岡農 41(24-11-8) 19 池田
(静岡) 17-11-11 (徳島)

開始早々テンポの速い攻撃から2点を連取した静岡農は、その後もセット、速攻と素早い攻撃で池田を圧倒しつづけた。池田は前半2分高橋がかえし2対1とせまったのが精一杯、総合力に勝る静岡農は望月、森が軸となり足を生かしての素晴らしい攻撃を見せてくれた。一方池田は技術的にもやや劣り、ゲームの盛り上りを欠いていた。(三枝)

試合開始早々仙台一はPT、速攻で連続3点。一方前原は、兼木のサイドからの得点でベイスをつかみ、相手ミスからの速攻、さらに不正交代1人退場の時に2得点を加え、前半終了直前に速攻で1点リードで終る。後半に入り前原はGK荒木の好守と速攻、フェイントからのシュートと得点を重ねたが、仙台も終了直前佐藤、西山のガッツあるプレーで同点に追いつき延長に入る。延長に入ると今までロングシュートの決まらなかつた仙台・大平がロングシュートを決め、さらに大平のカットから

のドリブルシュートでリード、前半も後半に入り同点に追いついたが、仙台GKの巧プレーから速攻で仙台一が逃げ切る。(島田) 2回戦

愛知 22(11-11-5) 13 大分東
(愛知) 11-8-8 (大分)

前半両チーム共ミスが目立ったが、愛知が速攻で着々と得点をあげたのに対し大分東は愛知のディフェンスを崩す事が出来ず、11-5と愛知リードで前半終了。後半に入り大分東もボールが長く回って得点をあげるが大切な所でミスが目立った。(斎藤)

法政二 30(10-11-9) 18 塔
(神奈川) 10-11-9 (京都)

シュート力に勝る法政二は、中沢、細田を中心にローリングから力強いシュートで案々とリードを奪った。塔南も最後まで必死に食い下ったものの、法政のディフェンスの壁をなかなか破れず、特に法政GK上條の沈着なボール処理も良い攻撃を生み出していた。(北井)

富岡 29(16-13-3) 9 添上
(群馬) 16-13-6 (奈良)

スピードの岐阜に対しコンビネーションを主体とする修道は、立ち上り動きの鈍い岐阜商のディフェンスを破ってリードする。岐阜もようやく動き出し、パワフルなシュートで追い上げるも追いつけず。後半に入って必死に攻める岐阜の再三のノーマークを防いだ修道GKの好守もあり、23分岐阜は1点差に追い上げたものの及ばなかった。(北井)

福岡工 26(1214-17)14 (長野) 田

福岡工は長身者(池田185cm、浜口184cm)2名に左腕2名と理想的なチーム構成で、加えて足を使った攻・守・走にチームの特長が出ていた。これに対し上田は主将の柳沢を中心としてよくまとまっているが、シュート力において確実に欠けるところがあり、これが勝敗のカギとなった。上田GK井沢の好守が光ったが涙を飲んだ。(矢澤)

函館育斗 21(1011-19)18 (和歌山) (北海道)

函館はブロックを利用したポストの回り込み、粉河はサイドのずらし攻撃で前半は一進一退。後半に入り函館は開始早々2本のPTをミスしたが、粉河は攻撃が単純でリード出来ず、逆に11分函館はフォーメーションからの得点でベリースをつかみ、速攻も出るようになりそのまま逃げ切った。(島山)

日川 18(9-7)13 (兵庫) (山梨)

立ち上りスピード豊かなローリング攻撃からミドルシュートで先行した明石だったが、体格、パワーで勝る日川がベリースをつかみ前半9-7でリード。後半に入り明石は持ち前のスピード的な攻撃で素晴らしい粘りを見せ1点差まで追いつめたが、地方に勝る日川が辛くも逃げ切った。(杉山)

下松工 29(1613-9)14 (愛媛) (山口)

最終下松工が先手をとり、主将香井の巧みなプレー等で着実に加圧し前半を終了した。後半、新居浜工は走りが少なく、しかも攻撃パターンがポストプレーに固執した為、下松工の一線防御を崩せずミスを速攻に結びつけられ敗れた。(栗岩)

水見 21(9-9)18 (三重) (富山)

好チームの対戦。前半はどちらも主導権が握れず一進一退のゲーム展開で互角に折り返した。後半に入りと四日市工は2点を先取したが、氷見の追撃もすさまじくまたたく間に同点としベリースをつかみ四日市を突き放した。(後藤)

浦和実業 23(1013-14)14 (鹿児島) (埼玉)

序盤は互いにベリースのとり合いの一進一退が続いたが、前半3-5とリードされた薩南はたて続けにノーマークを落とし、それに

け込み浦和実業は速攻、多彩なポストプレーと徐々にベリースをとった。後半に入りつも薩南は主導権を握れないまま互角に進めたが、前半の差が勝敗を決した。(栗岩)

湯沢 20(9-11)19 (北陸) (秋田)

両チーム共大きくボールを左右に振り速い動きを見せるが、厚いディフェンスの壁を容易に破れず一進一退。後半に入るや両チーム共鋭い縦の切り込みからシュートを狙い追いつ追われつ。両GK再三の好守で場内大歓声。しかし、残り3分の所で湯沢同点とし、最後23分に身体ごとゴールに飛び込むようなシュートを決めゲームを決めた。両チーム健闘の好ゲームであった。(大塚)

都島工 16(7-7)11 (宮崎) (都島)

両チーム共よく走り小気味よいゲーム展開であった。都島工はフライングオフェンスを武器に、前半互いにゆずらず。後半立ち上り都島工が速攻で3点連取したことから小林工のパスリズムに多少の狂いが生じて迫力を欠き、懸命に頑張るが都島工の巧さにかわされてしまった。

青森商 34(2014-6)13 (青森) (柏)

体力に勝る青森商は鋭い切り込みで5分過ぎには5-2とリード。柏もフライングからPTを誘って

よく食いついたが、前半の終りに速攻で青森商は一気にリード、14-6で前半を終了。後半になっても青森商のスピードは衰えなかったのに比べ、柏はゴール前の走りが浅くディフェンスの壁を破れなかった。(後藤)

盛岡商 28(1711-4)15 (鳥根) (盛岡)

立ち上りから盛岡商の足を使っのローリングからのカットインシュートは冴えたものがあつた。守ってもGKの好守が要所を死守した。松江工はツーポストからのセットプレーにいま一つ決め手がなく、逆速攻を許す雑なプレーが惜しまれた。(千野)

静岡農 18(6-5)10 (茨城) (静岡)

前半身長に勝る静岡農のロングシュート、岩井のサイドあるいはポストシュートとお互いにセットオフェンスからの得点によるゲーム運びとなったが、両チーム共ミスの多いまま終了した。後半に入り動きの良くなった静岡が得意の速攻を入れ着々と得点をあげ岩井を突き放したが、静岡のディフェンスが良ければもっと楽な試合展開になっていたであろう。(新木)

明星 30(1713-5)11 (仙台) (東京)

明星堅い守りから3、4番が良く走り速攻をかけてマイベリース。速いパスワークから6番のミドル2番のポストで着々加圧。一方仙

冴えるパスワーク
君の勝利球



Mikasa
ミカサハンドボール

MGH2 ¥4,500(検定球)

MGH3 ¥4,600(検定球)

デザインが感触が新しい!

明星ゴム工業株式会社
広島・東京・大阪・名古屋・福岡



いくつもの 勝利をかさねて、 神話が生まれた。

世界のビッグゲームで、幾多のドラマを生んできたアディダス「ハンドボールウェア」。スポーツ科学に裏づけされた機能性、むだな飾りを排したアクションのためのデザイン。だから、鍛えぬかれた肉体であるほど、それは美しい。

アディダスハンドボール専用ウェア

adidas 
HANDBALL WEAR
PRODUCED BY DESCENTE UNDER ADIDAS LICENSE



MT3 検定球3号
●検定球 ●天然皮革



こちらをご覧ください。独特のリブ形状とパネル間段差。この“32面体ノンスリップ構造”で確かな手かかりをつくりだしたモルテンハンドボールは、さらにナイロン糸巻構造をほどこし、すばらしい耐久性、真球性をも実現して、日本ではじめて国際ハンドボール連盟(I.H.F.)公認を獲得。ハンドボールの圧倒的な人気と信頼を集めています。

●日本ハンドボール協会検定球(J.H.A.) ●国際ハンドボール連盟公認球(I.H.F.)

モルテン
ハンドボール

デザインコム工業株式会社
本社 広島市西区横川新町1番8号 于733
☎(082)292-1381代

「手かかり」が見えた!

独自の32面体
ノンスリップ構造で、圧倒的人気を誇るモルテンハンドボール

台一はシュートが甘く明星GK宇田川を破れず、逆に速攻をされる悪いパターン、3番のミドル、7番のカットインが光った。前半13-5と明星が走りて突き放して終了。後半は仙台一はシュートに持ち込むがGK宇田川に好守され、7番、4番にワンパス速攻で加点され差は開くばかり。カットインに良いものがあつたが、明星の守りは厚かつた。明星の走りGKの好守が目立ったゲームであつた(加藤)

▽3回戦

法政二 20(14-8)19 愛知

立ち上り法政二はやや硬くなりその際に愛知が速攻でリードを奪う。中盤から点のとり合いとなつたが、法政細田の活躍で後半へつなく、後半やや疲れの出た愛知のディフェンスをついて終盤に追いつき逆転した。(北井)

富岡 24(13-11)20 修道

前半修道が先手をとり富岡との一進一退が続いた。後半5分から7分にかけて富岡は修道のシュートミスをつき速攻で4点を連取、17-13として主導権を握つた。修道はポストプレーにこだわつた感があり、大事な場面での無理なパスが最後まで響き富岡に屈した。(栗岩)

福岡工 22(9-13)18 函館有斗

総合的に勝る福岡工は、開始早早速攻で得点を続けられ、函館はセットから、又相手のミスから得点を返し好ゲームであつたが、中盤に入るとやはり福岡は地方の差をはつきりと見せつけふり切つた。福岡工のGKの好守が光つた。(北井)

下松工 29(14-15)14 日川

両者立ち上りから力の入つた攻防で、3分下松が相手速攻のオーバーステップから逆速攻で先取すれば、日川もフリースローから内田のロングで返し一進一退の序盤であつたが、9分半日川・内田の退場の間に6-3と下松がリードして波に乗つた。リードされた日川の余裕のない攻めに對し、下松は速攻、遅攻ともに冴え、トリッキいなフリースローも決めて15-7と大きく開いて前半を終つた。後半に入つても下松の好調は続き、堅実なディフェンスで日川の無理なシュートを速攻につなげるなどして着実に差を開け大勝した。(佐藤)

浦和実 22(10-12)15 水見

両チーム共立ち上りからよく自分のペースを守り、チームの長をスピードに乗つたプレーで十分に出していた好ゲームであつたがやや個人技に勝つている浦和実が勝利を握つた。

都島工 23(12-11)16 湯沢

ツポストからローリング、カットイン、ロングなど両チーム同型の攻めのパターンで一進一退でスタートしたが、都島工の走りと細かいパスが良くシュートに結びつき加点すれば、湯沢も45度からのロングを多用し追い上げをしたがディフェンスがラフでPTを許し突き放された。(千野)

青森商 22(14-8)19 盛岡商

前半盛岡商が9番を中心にコンピプレーで3点リードするが、青森商もよく粘り同点で終了。後半両チーム共よく走り、ロング、速攻と得点の入れ合いとなるが、終了間きわ青森商が続けて得点を入れて3点差で逃げ切る。盛岡商も良く頑張つたが、大切な所でペナルティーのミスが出たのは惜しい。(斉藤)

明星 21(11-10)14 静岡農
スピード、速攻を武器とする明星とセットでコンピネーションプレーを誇る静岡農の対戦は、明星の正確なシュートからのポイントと速攻からのポイントが上回つて前半10-6と静岡農に差をつけた。後半両チームのGKの好守と速攻の応戦は見るものがあつたが、スピードと走力に勝る明星は1、2年生を登場させる余裕を見せた。静岡農も後半のロング、カ

ットインの追い上げは素晴らしいものを見せた。(千野)
▽準々決勝

法政二 24(11-13)22 富岡

得0007305610000
【富岡】井山岡藤川田井山岡木井田
【石寺広佐相吉新秋風茂椋岡】
GK 審 後藤 島田

法政二は開始早々からスピードある攻撃で得点を重ね、特に生沢のリード、細田の活躍が光り、一方富岡も法政二のシュートをブロックし、又GKからのボールを巧くつなぎ得点するも前半法政5点リード。後半富岡は速攻から連続得点し、15分には同点。その後一進一退の攻防、19分には富岡2人退場の間に法政リードし、結局法政二が勝利をつかむが、両チームスピードある好プレーの続出であつた。(横田)

下松工 30(15-15)25 福岡工

得005811410000
【下松】井本木永 岡本木本
【谷中】香相青松 前山久橋 岡

福岡工は前半からペースを握り、後半10-6と静岡農に差をつけた。後半両チームのGKの好守と速攻の応戦は見るものがあつたが、スピードと走力に勝る明星は1、2年生を登場させる余裕を見せた。静岡農も後半のロング、カ

福岡工 22(9-13)18 函館有斗

総合的に勝る福岡工は、開始早早速攻で得点を続けられ、函館はセットから、又相手のミスから得点を返し好ゲームであつたが、中盤に入るとやはり福岡は地方の差をはつきりと見せつけふり切つた。福岡工のGKの好守が光つた。(北井)

下松工 29(14-15)14 日川

両者立ち上りから力の入つた攻防で、3分下松が相手速攻のオーバーステップから逆速攻で先取すれば、日川もフリースローから内田のロングで返し一進一退の序盤であつたが、9分半日川・内田の退場の間に6-3と下松がリードして波に乗つた。リードされた日川の余裕のない攻めに對し、下松は速攻、遅攻ともに冴え、トリッキいなフリースローも決めて15-7と大きく開いて前半を終つた。後半に入つても下松の好調は続き、堅実なディフェンスで日川の無理なシュートを速攻につなげるなどして着実に差を開け大勝した。(佐藤)

ゲーム開始からスピードに乗る下松工は、連続6得点をあげ主導権を握つた。一方福岡工は単調なシュートミスをくり返し、10-15で下松工有利のまま前半を終了した。後半に入りペースを取り戻した福岡工はタテプロからのロングシュートなどで点差をつめるが、下松工は確実にシュートを決め、2点差まで行くのがやっとであつた。下松工の攻撃は速く、ボールを持ってシュートまで30秒とかからなかつた。(清水)

浦和実 18(9-9)13 都島工

得0013502100000
【浦和】藤川垣木綿林子津田子浦野
【都島】藤利梓中真山上仁和桑小朝

浦和実の善戦で前半終了間きわまで五分のゲーム。都島工は守つては福岡の好守と仁義を中心としたローリング戦法で浦和実を苦しめた。後半に入つても両チーム共白熱した好ゲームを展開、都島も反撃するもGK佐藤に阻まれ、もう一歩まで迫るが、浦和実は最後まで踏んばり、残り5分で見事ふり切つた。(三枝)

明星 18(10-8)15 青森商

両チーム共立ち上りからよく自分のペースを守り、チームの長をスピードに乗つたプレーで十分に出していた好ゲームであつたがやや個人技に勝つている浦和実が勝利を握つた。

福岡工 22(9-13)18 函館有斗

総合的に勝る福岡工は、開始早早速攻で得点を続けられ、函館はセットから、又相手のミスから得点を返し好ゲームであつたが、中盤に入るとやはり福岡は地方の差をはつきりと見せつけふり切つた。福岡工のGKの好守が光つた。(北井)



表彰を受ける下松工選手
・香井選手

| | | | |
|-----------------|------------------|------------------------------|------------------|
| 得00013410000000 | 星川 井倉藤伯村松川井黒司 | 得00012114200000 | 明星 井倉藤伯村松川井黒司 |
| 【明】新田安佐田立長根目郡 | 【下】香相青松 前山久橋 | 【浦】佐石小金山細池杉浅玉 | 【宇】新田安佐田立長久根郡 |
| GK | FP (審・北井) | GK | FP (審・千野) |
| 森 田塚内藤田山口山谷藤内田 | 得00430041300000 | 和 藤川 垣木綿林子津田浦利木 | 得0006101200000 |
| 【青】小山堀齊高田山張鶴佐倉福 | 15 (3) PT (3) 18 | 【下】松工 33 (1617 138) 21 法政二 | 10 (3) PT (1) 11 |

下松工はボールが手につかない法政二のパス、キヤッチミスからの速攻や独特のフリースローから着実に得点を加える。それに対する法政二は、シュートを下松工のGK中西に阻まれ、最後まで主導権を握ることが出来なかった。下松工のスピードイブ攻撃に法政二ディフェンスは最後まではるろろされた。(後藤)

明星 11 (5 | 2) 10 浦和 吏
得0012114200000
【明】星川 井倉藤伯村松川井黒司
【宇】新田安佐田立長久根郡

【浦】佐石小金山細池杉浅玉
得0006101200000
10 (3) PT (1) 11

両チーム共速い試合運びで5-2という少ない得点で前半を終了した。後半に入り、両チーム共動きが速くなり速攻も出た。終了直前、浦和実が速攻で3連続得点をあげたが追いつくことは出来なかった。浦和はシュートを明星GK宇田川に好守されチャンスをつぶした。一方、明星は浦和のクリーンなディフェンスに比べ警告退場を多く出しピンチを迎えた。(清水)

下松工 18 (108 | 116) 17 明星



喜びの下松工選手たち。前列右端が星井監督

| | | | |
|------------------|---------------|------------------|------------------|
| 得0054512100000 | 松西 井本木永 田本本本 | 得0010227500000 | 明星 井倉藤伯村松川井黒司 |
| 【下】香相青松 前山久橋 | 【浦】佐石小金山細池杉浅玉 | 【宇】新田安佐田立長根目郡 | 【明】星川 井倉藤伯村松川井黒司 |
| GK | FP (審・千野) | GK | FP (審・千野) |
| 17 (0) PT (2) 18 | | 17 (0) PT (2) 18 | |

ら立松が決めて4-4のタイ。その後両チームGKの好守でやや凡戦気味。後半は両チーム持ち前の力を発揮し好ゲーム。先手、先手 (三枝)

女子

▽1回戦
倉敷天城 10 (3 | 4) 9 (鹿見島) 分
倉敷天城の先取点で始まり、国分突も前半終了直前に追いつきPTで逆転4-3で前半終了。後半倉敷天城のミスにつけこみ国分が加点、終了5分前より倉敷天城必死の追上げを見せ残り3分1点差と追い上げ、2分には同点、終了寸前に逆転、みことな追い上げは素晴しかった。

和光 13 (7 | 4) 7 (新居浜商) (埼玉)
前半はお互いにボールが手につかないといった感じでプレーが難になり、パスカットされて速攻あるいは逆速攻のケースが多くみられた。後半は打ち合いになった。和光はポストプレーを中心に新居浜商はロングを中心に攻撃。シュートミスはお互いに目立ったが、チャンスの多かった和光が有利に試合を進めた。(大出)

青森西 16 (6 | 3) 7 (新潟江南) (青森)
青森は立ち上り新潟江南の大型ディフェンスの前から単純なシュート攻撃で苦しんでいたが、前半からボールカットからの速攻で確実に得点をかさね試合を決めた。一方新潟江南は3番菅原の大型シューターに得点をしぼり攻撃するが及ばなかった。(藤原)

筑紫女子 11 (4 | 3) 5 (函館女商) (福岡)
7分後函館女子8番のロングシュートが決まりようやく試合がシクくなってきた。両チーム共単純な攻撃とディフェンスの甘さから思う様に加点がなく、又ミスが多く目立った。筑紫の勝因は、後半の上野のボール出しによる3番石松7番白川の速攻である。(高橋)

昭学院 24 (12 | 11) 2 (高松東) (千葉)
立ち上り昭和の2番高坂がベナルーティをきめ、大型チームらしい動きと体を使った多彩なプレーで着実に得点を重ねた。一方高松東は小柄ながら良く動いていたが、パスの正確さにかける昭和に追いつく事が出来ず昭和の一方的な試合に終わった。(浜野)

下松工 18 (108 | 116) 17 明星



この看板のお店でご相談ください。

滋養強壮・虚弱体質に

●にんにく抽出エキス・ビタミンB₁・肝臓分解エキス・ビタミンB₁₂取用

キョーレオピン

●朝鮮人参・鹿茸・牛黄・ビタミンB₁・にんにく抽出エキス取用

レオピンファイブ

週に一度は スポーツを



健康づくりは毎日の快眠・快食から…
それに適度なスポーツも欠かせません。
私達は皆様の健康を願って
薬品づくりに努めます。

湧永薬品株式会社

本社 〒553 大阪市福島区福島3丁目1番39号
TEL (06) 458-8901
中央研究所 〒729-64 広島県高田郡甲田町大字下甲立1624
広島工場 TEL (082645) 2331

ハンドボールの 技術と戦法

ヨアン・クンスト、ゲルマネスク著
木野実、杉山茂監修／中村一夫訳

A5判上製／定価2900円

現代最高の理論家でルーマニアの
ハンドボールを世界一にした著者
が、一流選手の写真と豊富なイラ
ストで詳説技術・戦術書の決定版。

■スポーツ入門双書■

ハンドボール

宇津野年一著／B6判／定価500円
チームプレーに発展する
前段階のハンドボールの基礎技術
をわかりやすく解く入門書。

■スポーツルールハンドブック■
ハンドボールハンドブック

安藤純光著／新書判／定価480円
初心者にも完全に理解できる明快
な解説。選手、及び審判の実務に
たずさわる人々にとって格好の書

ハンドボール教本

宇津野年一著

A5判／定価600円 バス、ドリブル、シュートなどの基
本技術から、攻撃、防御の応用までを写真と図解で指導する。

最新ハンドボール技術 《防御編》

宇津野年一著

A5判／定価850円 近代ハンドボールにおける防御の重
要性を強調、守りを固くして強くなるというチームに最適

最新ハンドボール技術 《攻撃編》

宇津野年一著

A5判／定価1300円 個人的攻撃能力とチーム攻撃法に
分かれ、それぞれ基本的な技術、練習法を詳しく解説する。

〒101 東京都千代田区神田錦町3-3 **ベースボールマガジン社** ☎03(291)7901

有磯 14 (4-5) 前原 (富山) 11 (1-1) 13 (沖繩)

立ち上り3分有磯がサイドより先取。すぐ前原がペナルティスローで追いつき、堅い守り、早いつぶしが有磯の攻撃のリズムをくずすが、後半追いこまれ1点差で前半終了。後半すぐ有磯4番が中央フェイントからカットインが決まり同点とするや攻撃のリズムが出前原をひきはなす。両チームよく健闘したが、アセリからミスが多さを誘い、その後前原がよく追いつき残り10秒というところで同点とし延長に入る。延長に入っても一進一退を続け1点差で有磯が逃げきる。(川島)

夙川学院 18 (10-7) 群女短附 (兵庫) 4 (1-2) 17 (群馬)

夙川3番、群女短4番を軸に良くボールを回し得点の入れ合い。スタート夙川に堅さが見られ群女短がリード。10分過ぎ頃より夙川が逆転、両チーム共一進一退のゲームが続く10-7で夙川がやや優勢にて前半終了。後半ミドル、速攻で前半同様点の入れ合い。残り3分頃1点差に迫っていた群女短が1分を切った所で4番のフリースローで同点延長となった。延長前半群女短4番のフリースロー、5番のパスカットでリード。後半夙川3番のステップ、ミドル、4

番のサイド等で1点リードそのままだ終了。両チーム共よく守り走った。侮まれるのは群女短が大事な所でPTをはずしたことだろう。(加藤)

添上 16 (8-6) 10 (山形) (奈良)

前半添上のフォーメーションブレ、早いパスからのステップシュートと多彩な攻撃を見せ、一方米沢女は相手のシュートミス、パスカットから速攻で反撃したが8-6と添上リードで終了。後半も同じ展開となり添上が得点を重ねたのに対し米沢はセットでの決め手がなく、シュートミスからの速攻で反撃しただけで差はつもらず終了となる。(南波)

鳥原農 14 (5-4) 10 (長野) (長崎) 3 (1-0) 6 (長野)

両チームともセットオフエンスからロングシュートへ結びつける攻撃だったが、攻撃が単調でしかもミスが目立ち同じような得点経過をとったが前半は鳥原のロングがわずかに正確であり優位に終わった。後半に入ってもお互いにロングの打ちあいでシュートミスも目立ち結局延長に入った。延長になり鳥原のパスがよくつながりそれが塩尻を引きはなす原因となった。(今野)

藤村女 21 (11-7) 13 (徳島) (東京)

藤村はよく走りロングシュートサイドシュートとよく攻め着実に得点を重ねた。一方富岡は藤村デIFエンスのスキをつきミドルシュートで得点残り5分から藤村はPTを2本決めリード。後半富岡は藤村の走りをとめることができず得点を許した。藤村の走り勝ちだが小さいミスが目立った。(遠藤)

秋田和洋 10 (6-1) 7 (和歌山) (秋田)

前半10分まで両チームともペナルティスローによる1点のみだったが、その後攻守ともに一歩勝る和洋が着々と加点し前半を終った。後半粉河はマーク戦法に出、和洋のペースが乱れたかに見えたが和洋GKの好守によりリズムを取りなおしくいさがる粉河をふり切った。(新橋)

彦根西 8 (3-4) 6 (山口) (滋賀) 1 (1-0)

前半一進一退の攻防が続き両チームともポストへボールをおとす攻撃をくり返したが、わずかにデIFエンスのスキをついて得点を上げ3-2で前半を折り返した。後半彦根西が堅いデIFエンスから早い攻めで得点をあげたが、徳山も着実に得点をあげ6-6で延長戦となった。延長戦攻撃のリズムを先に乗せた彦根西が8-6で大白熱戦の幕を閉じた。(若田)

暁 11 (7-4) 9 (福井商) (三重)

前半は速いボール回しとよく走る暁のペースで試合は展開したが終了前に福井ペナルティを得、4点目を入れ後半に望みをつないだ。後半に入り暁得点が入らない間に福井はじりじりと追いあげ8分20秒に同点においついたが、その後福井リードの時に消極的な攻めになり暁のペースにもどり、再度逆転した。両チーム共によく動く好チームであった。(新木)

郡山女 17 (10-3) 9 (高知) (福島)

両チーム共カットインを信条とする似かよったチームカラーでデIFエンスにやや粘りのある郡山女が前半を7-6とリード。後半に入りやや疲れの見える佐川は攻撃が単調になり、じりじりと郡山女が差を開きふり切った。(杉山)

栃木女 19 (10-3) 6 (鳥取) (栃木)

栃女が8番尾林のサイドシュートで先行すれば米子は長身の2番森のロングで返し接戦を思わせたが、米子が長身の2番森、4番木村にたよった単調な攻めになったのに対し、栃女はスピードある動きで速攻速攻ともよく攻め9-3と開いて前半を終った。後半に入っても疲れの見える米子に対し栃女はスピードがおとろえず一方的に攻めまくって19-6で終わった。(佐藤)

花巻北 10 (5-2) 5 (大阪) (岩手)

きびしい暑さのためか両チームとも力を出しきれなかったようだが方のデIFエンスの当りが激しく花巻もせめあぐんだがつまらぬ動作があつて、PTを2本決められ警告も前半で3回受けプレーが消極的になった。枚方は後半になつてもPTをはずすなどペースをつかめず花巻はPTを確実に決め常にリードを保った。動きのおとろえなかった花巻北に一日の長があつた。(後藤)

小松市女 18 (7-5) 7 (倉敷天城) (石川)

前半小松市女は10番のフリースローで先取るも攻防に本来の動きが見られず苦戦し天城の攻防のがんばりが目立つ。後半に入つて天城は疲労が目立ち小松市女のデIFエンスもよくなり、5分間に速攻で7点をあげ完全に試合を優位に進め余裕をもって勝利をものにした。(川島)

和光 14 (7-5) 10 (岐阜) (岐阜)

立ち上り本果は速攻を決めて1点、和光はペナルティスローで1点ではじまる。その後は互いにロングシュートの打ち合いで前半中ばまでは一進一退のシーソーゲームを展開する。和光は前半終了2分間でポストシュート、速攻と決め7-5とリードで終了。後

半和光はフォロメーションプレー
ベナルティスローと連取し点差
をひろげのびのびとプレーし試合
を楽に進める。逆に本巢は走りか
なくなり難なシュートが多かっ
た。(横瀬)

青森西 15 (4-6) 桜水商
6-4 4
2-0 12 (東京)
3-1 2

共にディフェンスが堅くなか
か得点につながらず前半6-4で
桜水がやや優位に終わった。青森西
は再々シュートチャンスにめぐま
れたがシュートの確率が悪く苦し
んでいた。後半青森西5番大村の
得点で同点にし延長戦にもつれ込
んだ。延長前半青森西が2点差と
し、後半も得点を重ね青森西が逃
げきった。桜水商キーパーの大川
の健闘も見せるものがあった。

(浜野)

筑紫女学 15 (8-6) 東宇治
7-3 9 (京都)

筑紫の優れたシュート力が立ち
上りから得点を重ねる。東宇治も
パスカットからの速攻で必死に得
点し、後半立ち上りは東宇治のリ
ズム攻撃も見られるが、速攻サイ
ド攻撃とたくみに筑紫が底力を出
し勝利を得た。

▽3回戦

小松市女 14 (6-5) 和光
8-3 8

小松市女が3分過ぎパスカット
から速攻を決めスタートを切った

が、和光もサイド攻撃で返し互角。
更に4分過ぎから小松は速いパス
からスタンディング、カットイン
で得点を重ねるのに対し、和光は
ポストからのベナルティを誘い加
点、前半は小松の1点リードで終
了。後半開始直後、小松は速い攻
めからのカットインを決め、又相
手のシュートミスを通攻につなげ
差を広げようとし、和光もポスト
を決め応戦するが、最後までスピ
ードの落ちなかった小松が地方の
差で勝ったゲーム。(南波)

筑紫女学 20 (12-3) 青森西
8-7 10

筑紫は立ち上りから速い攻撃で
8点を連取したのに対し、青森西
は筑紫の厚いディフェンスを破れ
ず、前半で試合を決定した。後半
に入り動きのよくなった青森西で
あるが、前半の差を縮めることが
出来なかった。筑紫は主将の松田
と小兵ながら活躍した白川の働き
が光った。(後藤)

有磯 15 (6-9) 昭和学院
9-4 13

有磯の先取点でスタートしたが
昭和がエース高坂の連続ポイント
で引き離し昭和の独走かと思えた
が、有磯もよく反撃、PTなどで
確実に得点、3点差で前半終了、
後半開始後、昭和の高坂の2度の
退場で有磯が遂に追いつき、11分
には逆転する。有磯は高坂をマ
ークに出、2回退場している高坂は

シュートを打っても決らず、有磯
は着々と加点、追いすがる昭和を
ふり切った。(新橋)

熊本女商 19 (10-4) 夙川学院
9-10 14

熊本はパスカットからの速攻、
GKからのハーフ速攻で着々と得
点を重ねる。それに対して夙川は
熊本の堅いディフェンスに阻まれ
比較的強い8番と2番の間から割
り込んでPTを誘うが、連続得点
を得られず最後までペースをつか
み切れなかった。熊本の河野、林
田の好シュートが目についた。
(島田)

名古屋短 19 (8-5) 藤村女
11-5 10

前半両チーム共良く動き早いテ
ンポの試合となるが、互いにディ
フェンスが甘くPTの応酬とな
る。名短付に速攻が見られる分だ
けリードした、後半動きの鈍くな
った藤村に対し名短は速攻により
得点を重ね引き離した。両チーム
共ディフェンスが悪く、退場者や
失格者などが目立った。(菊池)

彦根西 13 (5-3) 秋田和洋
8-8 11

前半和洋2点リードも彦根西が
あわてず反撃し、きびきびとした
展開となったが、中盤両チーム共
シュートミスが目立った。後半に
入っても同じような展開となった
が、僅かに身長に勝る彦根西がロ
ングシュート、ポストを多彩な攻
撃で和洋をふり切った。(新木)

日川 15 (10-4) 郡山女
5-6 10

スピードのある日川が6番、7
番のシュートで得点を重ねた。一
方郡山は2番の4得点にとどまり
10-4で前半を終了した。後半に
入り、郡山は日川の6番、7番に
ダブルマンツーカーをかけた日川を追い
上げたが、前半の得点差が大き
くスピードとパワーで日川が勝利を
収めた。(清水)

水海道二 14 (7-2) 栃木女
7-5 7


下條をマークされる水海道は激
しい攻防から飯野のロングシュ
ート2本を皮切りに終始栃木を圧倒
し続けた。又栃木も島田のステッ
プシュートで反撃するも堅い守り
の水海道を崩す事が出来ず、水海
道の一方的なゲームで終了した。
(三枝)

▽準々決勝

小松市女 19 (8-2) 筑紫女学
11-1 3

【小松市女】松田 11 10 0 10 0 0
【筑紫女学】野崎 0 1 1 0 0 10 0 0
【上松船石松沢平白大伊古陶】
松田 11 10 0 10 0 0
佐藤 0 0 1 1 0 0 3
田端 0 0 2 6 0 0 3 4 1 0 3
藤田 0 0 0 2 6 0 0 3 4 1 0 3
吉新 0 0 2 6 0 0 3 4 1 0 3

チーム全員がよくまとまり、幅
のある攻撃をする小松に対し、筑
紫は小松の厚いディフェンスとG
K吉田の好守に阻まれ、なかなか



大同特殊鋼

取締役社長 武田喜三

本社：名古屋市中区錦一丁目11-18(興銀ビル)
TEL:名古屋(052)201-5111(大代表)千460
支社：東京 支店：大阪

ゴールをものに出来ず、終始小松ベイスの試合となった。(後藤)

熊本女商 17(9-15) 14 有 磯

【有】水野田栞星丸宮 安内舟十
得0030022056010

【熊】岩那 泉 平上河磯河林田寄赤
得0030022050002

【有】谷田中 荏場山本 井戸金丸
得0030022050002

熊本女商がロングシュートとス
シュートで先制すれば、有磯もよ
うやく11分後に走りのコンビが出
はじめ、ロングとポストでつめて
いった。しかし、ディフェンスに
もう一つ脚力が生かせず、熊本女
商のブラインドをついたシュート
を許し苦しい展開をした。後半に
入り、有磯の足が冴えだし速攻と
PTで追い上げたが、熊本女商は
要所でロングを決め逃げ切った。
(千野)

名古屋短 17(9-12) 10 彦根 西



決勝戦の小松市女対名短付の熱戦

得0001201101040
持田河令美島村西添田山
根 彦元 谷西 成田大柿久奥
【後藤】

中島田 口島山田垣辺瀬久
短 名田小柴 見小森石稻渡高堂
得002200732010

彦根西は名短付の堅いディフェ
ンスに悩まされ、前半2回のスト
ーリングをとられ攻撃ベイスをつ
かむ事が出来ない。名短付は5分
森山のスタンディングシュートで
調子に乗り、6分15分の間森山
一人得PT、ロングシュートと4
点をあげ、試合を決定づけた。後
半に入ってから名短付のカット
インプレーが冴え、全く危げない
勝利。(島田)

水海道二 17(7-18) 16 日 川

得00400003800010
【日】原間本口柳菅田坂橋橋沢
得00400003800010

【日】風岸榎青小沼保三土小
得00400003800010

名古屋短 15(6-9) 12 水海道二

ロングシュートに頼る水海道の開
東同士、日川リードで前半終了。
後半日川は相手退場の機に4点差
をつけるが、7番をマークされて

バスマミスやシュートミスがつづき
15分ついに同点となる。勝負は最
後4分間、とりつとられて13-
13の延長戦となる。
延長に入るや、リズムをとり戻
した水海道が先手をとり逃げ切っ
た。(北井)

小松市女 15(7-15) 6 熊本女商

得00000000042000
【熊】岩那 泉 平吉上河磯河林田寄
得00000000042000

【松】田宅恭田端木祐裕川川嶋
得00000000042000

開始早々熊本は多少硬さからか
キヤッチミスが目立ったが、河野
のロングで先取点を取ったあとは
両チームスピードある攻防を展開
した。熊本はフリースローから、
小松はポスト及びカットインから
の得点で前半は小松が2点リ
ード。後半に入ると熊本は小松のス
ピードについて行けずペナルティ
4本を取られる。一方、逆に熊本
は点差を縮める時にペナルティ2
本ミスしたのが大きく響いた。
(植田)

名古屋短 15(6-9) 12 水海道二

水海道が9番下條を軸にロング
とカットインで先制すれば、名短
付も2番柴田の小回りのきいたフ

得0001041000510
葉山田塚野口瀬上原條 辺
【水海道】

中島田 口島山田垣辺瀬久
短 名田小柴 見小森石稻渡高堂
得00600002520000

後半名短付は相手のシュートを
GKの好守から速攻、サイドシュ
ートで4点連取して6分30秒には
逆転、さらに足を使っての着実な
ディフェンスはみごとで水海道を
10分間無得点に先封。あせり気味
で単発なシュートが目立つ水海道
は守ってもラフプレーで退場を出
し、前半のコンビのあるプレーが
出ないまま終了したのは惜しまれ
る。(千野)

名短付 15(2) PT (0) 12

名古屋短 15(7-14) 7 大付

「国体喜谷」

大付



「国体喜谷」



喜びの小松市女の選手たち、前右列端が谷口監督

得002210020000
中島田 原 口島山田垣辺瀬久
【名短付】

田小柴 見小森石稻渡高堂
得0002400611001

【松】田宅恭田端木祐裕川川嶋
得0002400611001

決勝戦を感じさせないような名
短付がのびのびとプレーし、小松
のキヤッチミスから原の速攻で先
取点。一方小松は高木のカットイ
ンからペナルティで得点と18分ま
で一進一退、あと2分で小松は速
攻から3連続得点で前半終了。後
半小松は名短付のパスを足を動か
しカットから速攻につき点差を
広げ危げなく優勝する。(植田)

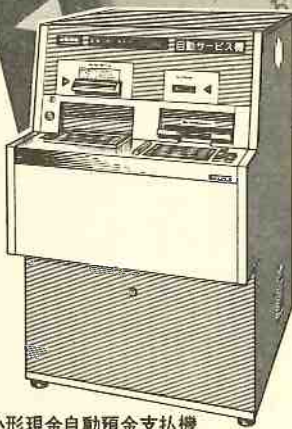
名短付 15(5) PT (1) 7

名古屋短 15(5) PT (1) 7

名古屋短

名古屋短

テーマは「人間と機械」
OMRON



OMRON小形現金自動預金支払機

預金・支払・両替・記帳・残高照会…など、
目的にあわせて、CRTでわかりやすく操作案内。
どれもが間違いなくスムーズに使いこなすことができます。

人間と機械との対話。

機械化、無人化がすすみ、人間と機械との関わり合いが深まるにつれ、より扱いやすく、より親切な機械の開発が望まれてきました。目から、耳から、人間との対話をはかろうとする試みが、それです。

すっかりおなじみになった銀行の機械化コーナー。そこでは、CRTを採用した操作案内で、きめ細かなメッセージをおとどけしている支払機や預金機が。レストランでは、表示・レシートをもカナ文字ででてる電子レジスタが…。

このように、オムロンは、人間と機械との対話を推し進めながら、その新しい歴史をつくっています。



OMRON電子レジスタ591-IRC

価格だけでなく、カナ文字で品名をも表示、さらにレシートにも同じカナ文字で印字。明瞭で気持ちよい会計が行なえます。



立石電機株式会社
〒616京都市右京区花園土堂町10
TEL075(463)1161大代

●第20回(女子第11回) 西日本学生選手権

大体大が10年連続優勝

第20回(女子第11回) 西日本学生選手権は、7月1日から4日まで福岡市民体育館を主会場に東海、関西、中四国九州各学連の代表男子20、女子12校が参加、トーナメントで行われた。
男子は、予想どおり関西二強の決勝戦となり、大阪体大が同志社に春季リーグの雪じよくを遂げ10年連続優勝した
女子は、武庫川女(関西)が今年も圧倒的な強味を示し、6連勝を飾った。
男子は上位7校、女子は上位4校が、11月の全日本学生選手権(東京)の出場権を得た。

▽男子1回戦

| | | | | | |
|-------|----|--------|------|----|-------|
| 九州産大 | 31 | (1615) | 9 | 18 | 広島大 |
| (九州) | | | | | (中四国) |
| 中部工大 | 28 | (1216) | 1310 | 23 | 福岡大 |
| (東海) | | | | | (九州) |
| 名古屋学 | 24 | (1212) | 1310 | 23 | 岡山山 |
| 院(東海) | | | | | 大 |
| 大阪経大 | 26 | (1511) | 108 | 18 | 山口大 |
| (関西) | | | | | (中四国) |
| 名城 | 27 | (1413) | 157 | 12 | 熊本大 |
| (東海) | | | | | (九州) |
| 大阪大 | 25 | (1312) | 168 | 14 | 広島修道 |
| (関西) | | | | | (中四国) |

| | | | | | |
|-------|----|--------|------|----|-------|
| 福岡教大 | 14 | (86) | 57 | 12 | 関大 |
| (九州) | | | | | (関西) |
| 近大 | 31 | (1615) | 149 | 13 | 名古屋大 |
| (関西) | | | | | (東海) |
| 京都産大 | 27 | (1512) | 174 | 11 | 広島工大 |
| (関西) | | | | | (中四国) |
| 天理 | 27 | (1512) | 1011 | 21 | 西南学院 |
| (関西) | | | | | (九州) |
| 久留米工 | 39 | (2217) | 1011 | 21 | 関学 |
| 大(九州) | | | | | (関西) |

△注▽1回戦に予定された沖繩国際大(九州)×岐阜大(東海)は両校棄権で不成立。
▽同2回戦

| | | | | | |
|------|----|--------|------|----|------|
| 同志社 | 31 | (1516) | 133 | 16 | 九州産大 |
| (関西) | | | | | (九州) |
| 大阪学院 | 25 | (1213) | 1112 | 23 | 大分大 |
| (関西) | | | | | (九州) |
| 大阪体大 | 27 | (1512) | 159 | 14 | 名城 |
| (関西) | | | | | (九州) |
| 福岡教大 | 25 | (1510) | 813 | 21 | 大阪大 |
| (関西) | | | | | (九州) |
| 中部工大 | 28 | (1612) | 77 | 14 | 名古屋学 |
| (東海) | | | | | 院 |
| 久留米工 | 28 | (1216) | 127 | 19 | 大阪経大 |
| 大 | | | | | (東海) |
| 中京 | 34 | (2014) | 156 | 21 | 天理 |
| (東海) | | | | | (九州) |
| 京都産大 | 28 | (1612) | 1017 | 27 | 近大 |
| (関西) | | | | | (東海) |
| 同志社 | 33 | (1815) | 410 | 14 | 大阪学院 |
| (関西) | | | | | (東海) |
| 大阪体大 | 32 | (1616) | 29 | 11 | 福岡教大 |
| (関西) | | | | | (九州) |

| | | | | | |
|------|----|--------|------|----|------|
| 中部工大 | 36 | (1719) | 1115 | 26 | 久留米工 |
| (東海) | | | | | 大 |
| 中京 | 23 | (1211) | 913 | 22 | 京都産大 |
| (東海) | | | | | (東海) |
| 定戦 | | | | | |
| 久留米工 | 33 | (1716) | 149 | 23 | 大阪学院 |
| 大 | | | | | (東海) |
| 京都産大 | 31 | (1318) | 1310 | 23 | 福岡教大 |
| (東海) | | | | | (九州) |
| 福岡教大 | 30 | (1713) | 911 | 20 | 大阪学院 |
| (九州) | | | | | (関西) |

| | | | | | |
|----------------|----|-------|----|-----|------|
| 野橋本村野沼山本田井村野 | 31 | (2) | PT | (2) | 14 |
| 【堀渡神石蟹宮高森大山田奥 | | | | | |
| 得0010360301000 | | | | | |
| 内井田橋江下砂重木田嶋畑 | | | | | |
| 得0010360301000 | | | | | |
| 同準決勝 | | | | | |
| 武庫川女 | 14 | (77) | 44 | 8 | 大阪体大 |
| (関西) | | | | | (東海) |
| 福岡教大 | 20 | (911) | 68 | 14 | 中京女 |
| (九州) | | | | | (東海) |

| | | | | | |
|----------------|----|-------|--------|---|------|
| 武庫川女 | 21 | (129) | 13 | 5 | 福岡教大 |
| (関西) | | | | | (九州) |
| 岡上 | 0 | (04) | 001000 | | |
| 田田田部石塚部 | | | | | |
| 得004001000 | | | | | |
| 【井和松富額曾白大磯 | | | | | |
| 得0030300573000 | | | | | |
| 宅谷置光合村田並山木行田 | | | | | |
| 得0030300573000 | | | | | |
| 三水玉倉川中富神藤梅守前 | | | | | |
| 得0030300573000 | | | | | |
| 同準決勝 | | | | | |
| 武庫川女 | 14 | (811) | 51 | 6 | 中京女 |
| (関西) | | | | | (東海) |
| 大阪体大 | 14 | (811) | 51 | 6 | 中京女 |
| (東海) | | | | | (東海) |
| 岡本保村水田田山山 | | | | | |
| 得0021110200000 | | | | | |
| 小山大野徳前山吉須若杉島 | | | | | |
| 得0021110200000 | | | | | |
| 同準決勝 | | | | | |
| 山田勢井月上本山田山里川 | | | | | |
| 得0012251210000 | | | | | |
| 大竹吉伊筒望池松森塚秋大小 | | | | | |
| 得0012251210000 | | | | | |

▽同準決勝
東海勢の粘り突らず
同志社 30 (1416) 1710 27 中部工大
得00312710000400
垣山城取駒地満中原市堅井
工垣山城取駒地満中原市堅井
【新内宮荷与下川竹宇高久福
中(新内宮荷与下川竹宇高久福
手栄手栄
志内井田橋下江砂重田嶋畑玉
同堀渡神石蟹宮高森山田奥見
得001079441040
大阪体大 31 (1615) 68 14 中
得003421002200
武村中田野原田塚巻木辺井
中則田太牧河黒大酒大渡今
【則田太牧河黒大酒大渡今
中則田太牧河黒大酒大渡今
得003421002200
野橋本村野沼山本田井村野
大野橋本村野沼山本田井村野
小高山玉上菅土坂半北西長
得0044825721020
同3位決定戦
中京 27 (1215) 1213 25 中部工大
▽同準決勝

健闘した福岡教大
▽女子1回戦
京都教大 16 (97) 54 9 岡山県立
(関西) 短大(中四国)
大阪成蹊 11 (56) 44 8 福岡大
(関西) 九州)
九州女短 24 (1410) 54 9 山口大
(九州) (中四国)
福岡教大 16 (106) 38 11 大阪教大
(九州) (関西)
▽同準決勝
武庫川女 25 (1510) 00 0 京都教大
(関西) 京都)
福岡教大 25 (1312) 811 19 中京
(九州) (東海)
大阪体大 21 (912) 43 7 大阪成蹊
(関西) 女短大
中京女 16 (97) 31 4 九州女短
(東海) 九州)
▽同準決勝

武庫川女 21 (129) 13 5 福岡教大
(関西) 福岡)
岡上 0 (04) 001000
田田田部石塚部
得004001000
【井和松富額曾白大磯
得0030300573000
宅谷置光合村田並山木行田
得0030300573000
三水玉倉川中富神藤梅守前
得0030300573000
同準決勝
武庫川女 14 (811) 51 6 中京女
(関西) 中京)
大阪体大 14 (811) 51 6 中京女
(東海) 中京)
岡本保村水田田山山
得0021110200000
小山大野徳前山吉須若杉島
得0021110200000
同準決勝
山田勢井月上本山田山里川
得0012251210000
大竹吉伊筒望池松森塚秋大小
得0012251210000
▽同準決勝

●第8回全国高専選手権

地元・宇部が7年ぶり2度目の栄冠

第8回全国高専選手権は8月2、3の2日間、山口・宇部市の俵田翁記念体育館を主会場に、全国の代表12校が参加、トーナメント方式で行われた。

試合は、昨年のベストエイトのうち5校が、今夏も準々決勝に勝ち残ったが、前年優勝の桐蔭学園(神奈川県)と地元宇部(山口)が、接戦の準々決勝、準決勝を乗り切り、優勝をかけて初対決、宇部が後半なかば勝負を決める連続ゴールで快勝、49年の第1回大会以来7年ぶり2度目の栄冠を握った。

▽1回戦

| | | | | | |
|--------|----|------|------|----|----------|
| 舞鶴(京都) | 25 | 1312 | 1010 | 20 | 鳥羽商船(三重) |
| 津山(岡山) | 20 | 137 | 6 | 6 | 12 長(新潟) |
| 岐阜(岐阜) | 22 | 148 | 9 | 10 | 19 明(兵庫) |
| 秋田(秋田) | 26 | 1313 | 4 | 7 | 11 米(鳥取) |

▽準々決勝

| | | | | | |
|------------|----|------|----|---|-------|
| 宇部(山口) | 26 | 1412 | 8 | 7 | 15 舞鶴 |
| 桐蔭学園(神奈川県) | 20 | 128 | 10 | 6 | 16 岐阜 |
| 富山(富山) | 23 | 121 | 11 | 7 | 18 津山 |

鹿児島(鹿児島) 19(136-8) 17 秋田(鹿児島) 13(13-9)

桐蔭学園 17(9-123) 15 鹿児島 9(11-11) 19 富山 25(141-8) 19

▽決勝

宇部 13(111-108) 18 桐蔭学園 0(0-3) 4 5 3 3 0 0 0 0 0 0

【高仲井原】長関江黒柴中中別

【GK】井尾祐本敏田洋正江井谷東中中村村

【F】藤窪田松田前田田福町河五

【P】0 0 3 8 3 1 5 0 0 3 0 0 0 0

○：後半10分まで14-12(宇部リード)と伯仲した展開だったがこのあたりから桐蔭のディフェンスが疲れをのそかせて甘くなり、宇部は一気のたたまきかけて連続5得点、19-12として大勢を決めた。

試合は、一進一退の攻防となり宇部が技巧的に攻めれば、桐蔭はロング、サイドとパワーフルな攻撃で応じしゅう。見応えがあった。

しかし、桐蔭は、6-6のあとパスミス、シュートミスで加点ができず、その間、宇部のゆさぶりにあってリードを許し、結果的に

は、ここでの巧拙が勝負を色分けた。(赤地)

●第8回全国高専選手権大会を振り返って

第8回全国高等専門学校ハンドボール選手権大会は、8月2、3日の両日、宇部工業高等専門学校、山口県ハンドボール協会主管により、工業都市宇部市の山口大学工学部体育館、宇部市俵田翁記念体育館において、全国各地区予選を勝ち抜いた12校により開催された。

選手は30度を越す悪条件にもかかわらず、学生らしく、フェアに元氣一杯青春の熱と意気の熱戦を展開し、地元宇部高専が校長以下全校あげての声援、期待に応え一戦一戦勝ち進み、決勝戦では昨年度の覇者・桐蔭学園を、田中を軸にした松本、田村のコンビネーションプレー、好ディフェンスによって破り、第1回大会につづいて2回目の優勝の栄冠をものにした。

地区の事情により4校の棄権があったのは誠に残念であった。高専生は、全日本学生選手権は勿論のこと、春秋の学生リーグ戦にも出場出来ず、また高体連関係の大会にも出場出来ない現状である。唯一の全国高専大会出場を夢みて毎日の激しい練習に専念している学生諸君の事を考え、高専ハンドボール普及発展のためにも、より多くのチームが参加出来るよう各関係者の配慮をお願いしたい。

ゲーム内容は、全般的にみて技術伯仲で、地域の格差がなくなってきたといえよう。速攻は勿論のことスカイプレー、プロックプレー、ポストプレー等多様なプレーで場内を沸かしたが、シュートミスが多く目立った。ディフェンスの研究もやや不十分で、シューターに対する「つめ」、ポストプレーヤーに対するポジションの取り方、ゴールキーパーとディフェンスとのコンビネーションもこれからの研究課題であらう。

とくに、今大会では鹿児島高専の「ねばり強さ」が印象に残った。宇部高専の田中は、193cmの超大型でこれからの活躍が期待される。

高専大会を見直せ

全国高専選手権大会が西日本地区で開催されたのは初めてであり

地区の事情により4校の棄権があったのは誠に残念であった。高専生は、全日本学生選手権は勿論のこと、春秋の学生リーグ戦にも出場出来ず、また高体連関係の大会にも出場出来ない現状である。唯一の全国高専大会出場を夢みて毎日の激しい練習に専念している学生諸君の事を考え、高専ハンドボール普及発展のためにも、より多くのチームが参加出来るよう各関係者の配慮をお願いしたい。

日本が生んだ世界のボール
日本ハンドボール協会検定球(J・H・A)



タチカラニムレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れたL・B・C中空製法です。

タチカラ株式会社



こんなとき便利な ダイワキャッシュカード。

日常のお引き出しに...

カード1枚で現金自動支払機から手軽に現金が引き出せます。通帳もハンコもいりません。サイフがわりにご利用を...

時間外のお引き出しに...

ダイワの外壁に面したキャッシュコーナーでは、平日午前8:45~午後6:00(土曜日は午前9:00~午後2:00)まで、また㊦マークのコーナーでは、平日午後5時、土曜午後2時まで現金が引き出せます。

ご出張やお買物の折に...

お出かけ先で現金がご入用になったときダイワの全店にあるキャッシュコーナーや㊦マークのコーナーがお役に立ちます。

給与のお引き出しに...

給与振込制をご採用の場合は、お給料日の朝からカードを使って引き出せます。奥さまもご自宅近くのダイワでどうぞ...

㊦マークのコーナーでは設置場所により、お取扱い時間が異なる場合があります。また、日・祝日および設置場所の休業日はお取扱いしません。

ダイワキャッシュカードは総合口座(普通預金)をご利用の方におつくりしています。お気軽にお申込みください。

あなたと明日を
預金も
信託も... **大和銀行**

を思いますと、関係者のよるこ
びはまことにかり知れないもの
があります。過去4回の大会のう
ち第3回まで当地静岡で大会がも
たれました関係上、今回の大会で
静岡県が開催地としてあげられ
たことは、およその想像もつきま
すし、大変光栄のことと思ってお
ります。が、開催の要請を受けま
したのが3月に入ってからでした
ので会場の確保等に多少の困難な事
がありました。まずは交通の便と
いう事を考えましたが、適当な会
場が得られず、御殿場市開催とな
りました。又、期日も限定され、
旧盆の時期と重なり、参加者の皆
様にも、いろいろ御迷惑をおかけ
したとお詫びいたします。

◎参加チームについて

当初、われわれ主催者に参加チ
ームの選定は任されたもののクラ
ブ連盟からの要望として、プロッ
ク均等男子24、女子12チーム以内
とありました。自由に参加受け
をしましたが、結果的に構想通り
となりました。申込数が上回って
も多少のことなら、受入れようと
いう心づもりでした。来年度から
は、代表数を制限して、プロック
別に推薦数を決めるようですが、
当分はこのままの方がよいので
ないかと思われまます。

◎試合方法について

男子は初日予選リーグ(4又は
3チームで6ブロック、2位ま
で)、第2日目準決勝リーグ(3
チームで4ブロック、1位だけ。
第3日決勝トーナメントと3日間
でおこない、女子は準決勝リーグ
(3チームで4ブロック、1位だ
け)、第2日目決勝トーナメント
と2日間にわたって試合をおこ
なしました。

男子は初日の予選リーグでは従
来の前後半戦制をとらず25分一発
勝負制をとりました。1日3ゲー
ム、時間的には成人男子の半分の
1.5ゲーム以下ですが、1試合1試
合真剣にやっているの、内容的
には相当のものがありました。機
会があれば、いろいろの大会に適
用されたらよいとおもいます。予
選リーグ制度も、試合数がふえる
ので、トーナメント一発勝負より
も参加選手たちの気持をより満足
させまます。

◎試合について

男女共、県代表チームだけあっ
て実力のそなわったチームがそろ
い、全国大会にふさわしい大会で
ありました。男女いづれもベスト
4に残ったチームは、クラブチー
ムとはいえない頃練習をやってい
なければいけない個人プレーやチ
ームプレーを十分発揮して戦って
いました。男子では元日本代表選手
や現役のナショナルプレーヤーが
参加して力一杯のプレーをみせて

くれて地方のファンの目を楽しま
せてくれました。

男子決勝は、秋田湯沢クラブと
山口岩国クラブとの間でおこな
れましたが、前半山口がゴールキ
ーパー中元選手の好守と大江選手
を中心とする速攻で、大型チー
ム秋田に互角以上の戦いを見せま
したが、後半秋田が相手の速攻を封
じながら有利な体格で、ポスト齊
藤を中心に力感あふれる強引なプ
レーで得点をかさね、山口をねじ
ふせました。女子は比較的楽に勝
ち進んできた山梨日川クラブと予
選、準決勝を1点差で勝ちぬいた
東京武蔵野クラブの間で決勝がお
こなわれました。両チーム共よく
洗練された好チームで、山梨は大
砲石原のスタンディングからのロ
ングを中心としたチーム、東京は
リードマン一宮を中心にスマー
トさを感じさせるパスワークの早い
チームでした。両者共ゆずらず11
対11で延長にはいりましたが、最後
は若さがものをいって山梨がねば
り勝ちました。

男女共決勝をふくめて実力伯仲
で、好試合が多く見られました。
選手及びベンチのマナーも終始フ
ェアで、観衆にもよい印象を与
えていました。

審判について
1チーム1名の帯同審判制をと
る大会も面的ではないかと思
います。全チーム必ず帯同審判員が

あり責任審判制がとれば、運営
も非常にスムーズにいきますが、
現段階ではちょっと無理のよう
です。特に女子チームの責任審判は
困難なチームが多かったです。大
会本部でも5ペーパー準備して、連日
2ゲーム担当したペーパーがほとん
どでした。帯同審判員制度は大変結
構なことなので、是非継続発展
させてもらいたいと思います。又、帯同
審判員を中心に大会期間中、協
会、又は連盟側で資質向上のため
に審判講習会か研修会を開いた如
きかとも思います。

◎その他

クラブチームは、高校、大学又
は実業団チームと同様にハンドポ
ールの愛好者の集りですが、それ
らのチームにない、自分たちでチ
ームをつくり自分たちで練習やゲ
ームを楽しむという非常に好まし
い特長があります。特に女子チー
ムは、実業団や大学一流チームと
くらべて極端に練習量からくるス
タミナや技術の差がみられます。
ここにクラブチームだけの大会が
おこなわれることは大いに意義の
あることであり、今後益々発表さ
せる便命を感じさせられます。
最後にこのクラブ大会をこま
みちびいてきたクラブ連盟の望
月孝氏、村田稔氏等の先達者の方
々のご苦勞に心から敬意を表する
とともに、本大会の益々の発展を
祈り終りにいたします。

話題集中!! 本格派のための
ハンドボール専門紙
スポーツイベント
ハンドボール

新鮮なニュースの
「お届け」を
お届けします!!

〈毎月10日・25日発行〉
購読希望の方は本社へ葉がきか封書、ま
たは電話でお申込み下さい。折返し換替
用紙をお送りします。年間3,600円

株式会社
スポーツイベント
〒110 東京都台東区池之端2-1-39
(D.Sビル5F)
TEL(03)824-2503(代表)

国びき国体”へと盛り上げた第24回教職員大会

石見路の海と湯の町である温泉津町で、男子48チーム、女子6チームが参加し、8月8日から12日までの5日間、第24回全日本教職員大会、第37回国民体育大会ハンドボール競技リハール大会が開催された。

この大会は、教職員大会にふさわしく、競技会と研修会が同時に開催されるが、研修会の第一部では、「ハンドボールにおけるフェイントについて」大西武三、「ハンドボール競技者の行動体力から見た適性について」土屋雅男、学校体育における指導法およびゲーム分析について」小山若、「試合におけるシュート分布についての一考察」山口剛之、「東ドイツと全日本の戦術比較の一考察」ルーマニアのハンドボール選手強化の社会的背景について」北岡大党「ハンドボール部活動に関する調査」研究会等の発表がなされた。

又、第二部では、審判審査員、審判員、監督、コーチ、選手の手代表40数名が参加し、①ハンドボール競技の魅力を高めるための松ヤニ使用に関する積極策、②ルール改正にともなう実施時期の問題点、③今後の競技場規制につい

て、④判定基準の明確化に関する諸問題、⑤レフェリー研修会のあり方等、現場を担当する指導者ならではの研修会であった。

一方競技の方では、男子で現在の日本のトップレベルにある大阪イーグルスに対し各チームがどのように挑むかが注目されたが、結果は、栃の葉クラブが決勝戦で健闘よく26-23と大阪イーグルスを下し、イーグルスの11連勝を阻むと共に初優勝を飾った。

(北川勇喜)

男子

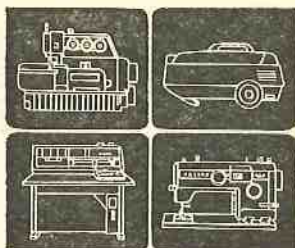
| | | | |
|-------|----|----|----------|
| ▽1回戦 | 24 | 15 | 若潮ク |
| ス愛知 | 24 | 15 | 新潟教員 |
| 岩手教員 | 26 | 17 | 埼玉フェニックス |
| クA | 32 | 23 | 奈良教職員 |
| 香川教員 | 32 | 21 | 受教ク |
| 長崎教員 | 33 | 21 | 神奈川教員B |
| あかぎク | 24 | 19 | 岐阜教員 |
| 葉隠ク | 24 | 14 | 愛媛教員 |
| 宮山教員A | 23 | 14 | 三重教員B |
| 広島教員 | 27 | 22 | 三重教員A |
| オールド | 18 | 15 | 神奈川教員A |
| イーグル | 18 | 15 | 和歌山ク |
| 宮崎教員 | 29 | 26 | 京都教員 |
| 山梨教員 | 25 | 19 | 岩手教員クB |
| 愛知教員 | 18 | 16 | 大阪ハン |
| 東京教員 | 24 | 17 | ク |
| 福岡教員 | 24 | 12 | ク |

| | | | |
|---------|----|----|-----------|
| 熊本教員 | 32 | 20 | 静岡県教員団 |
| 岡山教員 | 28 | 7 | 富山教員B |
| ▽2回戦 | 30 | 12 | グランパス愛知 |
| 大阪イー | 21 | 9 | 茨苑ク |
| 岩手教員 | 21 | 9 | 香川教員 |
| クA | 27 | 24 | 長崎教員 |
| 三重教員A | 28 | 21 | 大阪教員ク |
| 山口県教員団A | 16 | 14 | 葉隠ク |
| あかぎク | 26 | 24 | 富山教員A |
| 鳥根ク | 21 | 15 | 広島教員 |
| 滋賀教員 | 29 | 14 | オールドイーグルス |
| スワロー | 37 | 11 | 長野教員 |
| 千葉教員 | 36 | 21 | 山梨教員 |
| 宮崎教員 | 40 | 12 | 愛知教員 |
| 福井教員 | 25 | 14 | 山口県教員団B |
| 埼玉教員ク | 28 | 22 | A T F |
| 東京教員 | 22 | 12 | ロイヤル |
| 福岡教員ク | 31 | 22 | スワロー |
| 熊本教員 | 29 | 18 | 岡山教員 |
| 栃の葉ク | 22 | 11 | 岩手教員クA |
| ▽3回戦 | 25 | 24 | 三重教員A |
| 大阪イー | 28 | 16 | 鳥根ク |
| 山口県教員団A | 22 | 21 | 滋賀教員 |
| あかぎク | 26 | 15 | 宮崎教員 |
| スワロー | 28 | 17 | 福井教員 |
| 兵庫 | 22 | 15 | 福岡教員ク |
| 千葉教員 | 26 | 15 | ク |
| 千葉教員 | 28 | 17 | ク |
| 埼玉教員ク | 17 | 15 | ク |
| 東京教員 | 17 | 15 | ク |

| | | | |
|---------|-----|-----|---------|
| ▽準々決勝 | 26 | 15 | 熊本教員 |
| 大阪イー | 24 | 15 | 山口県教員団A |
| スワロー | 30 | 20 | あかぎク |
| 兵庫 | 17 | 13 | 千葉教員 |
| 埼玉教員 | 18 | 14 | 千葉教員 |
| ク | 10 | 7 | 東京教員 |
| ▽準決勝 | 35 | 14 | スワロー |
| 大阪イー | 21 | 14 | 兵庫 |
| グルス | 7 | 8 | 埼玉教員 |
| ▽準決勝 | 12 | 11 | 埼玉教員 |
| 兵庫 | 18 | 9 | 埼玉教員 |
| スワロー | 11 | 9 | 埼玉教員 |
| ▽決勝 | 18 | 12 | 埼玉教員 |
| 兵庫 | 11 | 9 | 埼玉教員 |
| ▽1回戦 | 26 | 23 | 大阪イー |
| 栃の葉ク | 14 | 16 | グルス |
| 滋文体ク | 20 | 6 | 兵庫教員 |
| 神奈川教員 | 不戦勝 | 桜球会 | |
| ▽準決勝 | 17 | 16 | 栃の葉女子教員 |
| 滋文体ク | 8 | 9 | 子教員 |
| 大阪コス | 10 | 11 | 神奈川教員 |
| モス | 10 | 6 | 神奈川教員 |
| ▽3位決定戦 | 11 | 9 | 神奈川教員 |
| 栃の葉女子教員 | 5 | 4 | 神奈川教員 |
| ▽決勝 | 19 | 17 | 滋文体ク |
| 大阪コス | 9 | 10 | モス |

ミシンから...
エレクトロニクスまで

工業用ミシン・家庭用ミシン・電子機器
編機・家庭電気製品・縫製付帯機器

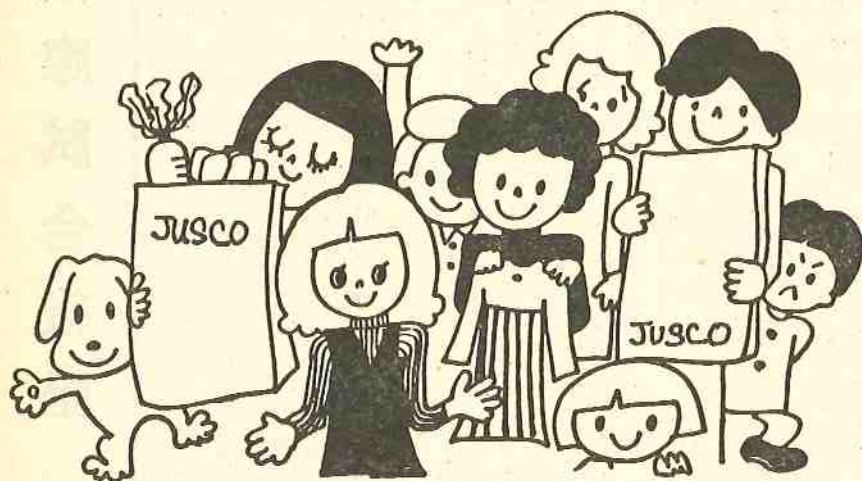


Brother

東京 Brother 工業株式会社

営業本部 東京都新宿区歌舞伎町23
電話03(203)8241(大代表)

暮らしへの奉仕を合言葉に。



J ジャスコ
 東京本社 東京都千代田区神田錦町1-1
 大阪本社 大阪市福島区大開1-8-8



| | |
|---|---|
| 鉄 | は |
| と | も |
| だ | ち |

石から銅へ、銅から鉄へ。人類が暮らしの中に鉄をとりいれてから、既に3000年以上もの年月がたっています。いま、鉄はわたしたちの生活に深く結びつき、社会を支えるたいせつな役割をになっています。鉄の力強い手ごたえ、じょうぶで、加工しやすく、資源にも恵まれている鉄。新日鉄は、社会のさまざまなニーズに対応して鉄のもつこの豊かな特長を余すことなく引き出すために、新しい技術の開発や資源・エネルギーの有効利用など幅広い分野で、多くのテーマと取り組んでいます。

 **新日本製鐵**



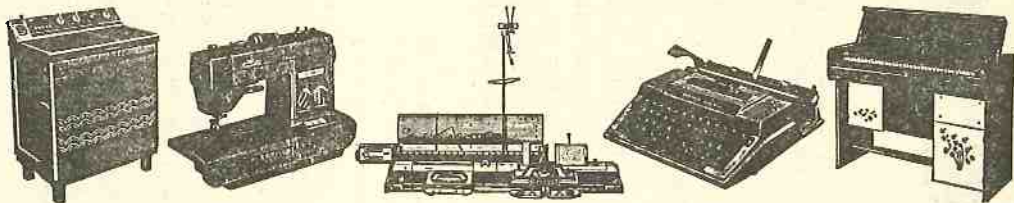
練習が技術をつちかい 技術が信頼を支える

きょうの反省を、あすの練習に、試合に結びつける……スポーツマンにとって、大切な心がまえです。常により高度な技術をめざしてチャレンジする——それはブラザーが目ざ

しているものと一致します。技術がチームメートの信頼を支えるように、お客さまの信頼に応えるのは、高度な技術に支えられた品質以外にないのですから——。

BROTHER
ブラザー

ブラザー工業株式会社
ブラザーミシン販売株式会社



海外トピックス

新たに「IHFカップ」

IHF(国際ハンドボール連盟)は、今シーズンから、ヨーロッパで新しい国際クラブ対抗を開くことになった。

これは、各国選手権(全国リーグ)の2位チームによって争われるもので「IHFカップ」と呼ばれる。

各国選手権の優勝チームによる「ヨーロッパカップ」は、男子が一九五七年から、女子が六一年から行われており、各国カップ戦の勝者による「ヨーロッパ・カップオブ・カップス(ウィナーズ・カップ)」が、一九七七年から始まっている。

「IHFカップ」は、三番目のビッグトーナメントで、有力クラブが各国協会を動かして、スタートにこぎつけたと伝えられる。

ベルンヤ湾球界が結束

ベルンヤ湾沿岸諸国のハンドボール熱は高まる一方だが、このほどアラブ首長国連邦(エミレーツ)

サウジアラビア、バーレーン、カタールなどが中心となって「アラビアン・ガルフ・ハンドボール連盟」を結成、さっそく加盟各国のチャンピオンチームを集めて「ベルンヤ湾カップ」を開き、アラブ首長国連邦の「アル・アライン」が優勝した。

これらの国の有力クラブは、ヨーロッパから選手を助っ人として呼び集めはじめており、近い将来かなりの実力を備えることとなる。

なお、オーストリアがハンドボールを始め、同連盟のメンバーになった。

ユーゴ国際でソ連完勝

かつて日本(男子)も参加したところのあるユーゴの国際サマートーナメント「タシマイダン・カップ」が、今年も強豪4カ国を集めて行われ、ソ連が4戦全勝で優勝を飾った。

ソ連は、東ドイツに20-19で辛勝した以外は、圧倒的な強みを示し、上昇ムードといわれるユーゴ

も20-14で一蹴された。

東ドイツは、昨年のモスクワ・オリンピック(優勝)以降、5月のジャパンカップまで、公式戦無敗をつづけていたが、1年ぶりで土をつけられ、ユーゴにも21-16で敗れ3位だった。

なお、同時期に行われた女子のユーゴ国際も、ソ連が決勝でユーゴを16-15で破り優勝した。訪欧する全日本女子と対戦が予想されるユーゴ・ジュニアがチェコを17-13で破って3位となり、注目された。

巨人GKが一軍入り

2年ほど前、本誌にも紹介された話題を集めた西ドイツのGK、身長215cmのD・バルツケが、このほど発表された第10回世界選手権候補選手に加えられ、槍舞台登場が有望となってきた。

ゴールより高い巨人GKとしてフランスの度々もぬいたバルツケは、衝撃的なデビューの割に、そのあと鳴かずとばさず、西ドイツのV・ステンツェル監督は、彼の起用を望んでいないなどとも伝えられていた。

しかし、昨シーズンから西ドイツ・リーグの名門F・A・ギョッピンゲンに移り、安定したキーピングを見せはじめ、名GKホフマンのナショナル引退もあって、世界選手権候補にノミネートされた

デビュー当時より、はるかに動きがいいというから、正式に代表選手となれば、本大会の話題となるにちがいない。

アジア審判講習会が活況

昨年12月、日本協会がIHFからF・エリアス氏を招いている時クウェートが、IHFの審判長ともいふべきC・ワング氏を講師に「アジア・レフェリーコース」を開き、一部で議論を呼んだが、近着のIHF公報は、この講習会には韓国(2名)をはじめ中国、クウェートなど12カ国43名が出席、活況だったと伝えている。

来年アジア大会を開くインドやこれまでもあまりハンドボール活動の伝えられていないネパールからも、レフェリーが送られた。

なお、同公報によると、IHFは9月9日から13日まで西ドイツで来年の世界選手権候補レフェリーの非公開講習会を開くが、ここにはアジア、アメリカ、アフリカ大陸からも候補レフェリーが参加するといふ。

世界女子ジュニア近づく

今秋10月13日から自国に第3回世界女子ジュニア選手権を招き中国と同組になるカナダ女子ジュニアが、このほど強化のためにヨーロッパ遠征、西ドイツのジュニアトーナメントなどに出席したが、実力は未だしという感じだった。

西ドイツのトーナメントでは、ブルガリアに16-16で引き分けたが、ユーゴには21-31で大敗、西ドイツにも10-18で敗れた。

ところで本大会だが、ルーマニア、東ドイツ、ポーランド、ハンガリーなど東欧勢が、欠場したため、にわかには中国、韓国の両代表に関心が集まっている。

特に、中国はデンマーク、フランス、カナダが予選リーグの相手だけに1位での通過も期待でき、韓国にも上位進出のチャンスがある。

世界男子ジュニア各地域予選

- ▽ヨーロッパ
 - フランス 41-11 イギリス
 - フランス 34-10 イギリス
 - スイス 20(20) 20 イタリア
 - スイス 18-16 イタリア
 - フィンランド 20-15 オランダ
 - オランダ 22-14 フィンランド
 - オーストリア 10-8 西ドイツ
 - 西ドイツ 17-11 オーストリア
 - スペイン 26-17 イスラエル
 - スペイン 28-25 イスラエル
- この結果、フランス、スイス、オランダ、スペイン、西ドイツが代表に決定(本大会組み合わせは本誌前号既報)
- ▽アフリカ決勝
 - ナイジェリア 20-18 チュニジア
 - ▽アメリカ決勝
 - アルゼンチン 記録不明 メキシコ



“まごころのおつきあい”が
私たちのモットーです



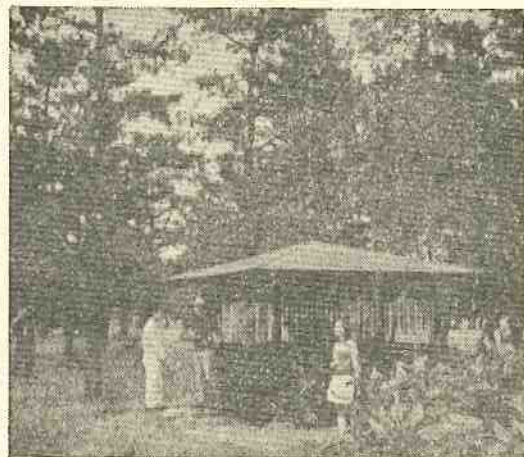
あなたの銀行

ホッ コク

北國銀行

●本店 石川県金沢市下堀町 ●店舗 石川・富山・福井・東京・大阪・名古屋・京都・104か店

雷災からゴルファーを守る大崎のFYケージ



東京ゴルフ倶楽部

いま、安全なゴルフ場作りが、
社会的なニーズを呼んでいます。

もしプレー中に雷に会ったら、せつかくのナイス
ショットも、命がけて逃げなければなりません。
そんな時、安全な待避小屋が備えてあれば、あな
たのゴルフ場は完璧です。

落雷は、時、場所、人を選びません。安全な待避小屋
→大崎のFYケージを適所に設置して中に入れば、
雷災から完全に保護されます。



大崎電気工業株式会社

本社 東京都品川区東五反田二丁目二番七号
☎ (03) 443-7171 (大代表) 〒141

FYケージ

防雷シエルター

工業所有権出願中
特許3件
実用新案4件
意匠5件
商標1件

今月号は第200号である。200冊。創刊した35年から21年目ということになる。

この200冊に、私が原稿を書かせていたなかなかかったのは2〜3回あるか、ないかだろう。

思えば、永いおつき合いだ。O BやOGに会うと「まだ、機関誌に書いているんですか」といわれる。

私にとっては、ホームグラウンドの一つ。1冊に、1頁に、そしてそこに登場して来た選手一人々々に愛着がある。

創刊した当初、私とこの雑誌がこんなに「密着」するとは、想像しなかった。

情報に飢(う)えていたハンドボール関係者が、機関誌目にかけて、原稿を投倒させる、と思っただけである。

あてがはずれた。発刊を喜んで下さったかたは、それこそ数え切れないほどいらしたが、原稿を寄せて下さるかたは、少なかつたのだ。

そこで私や、同業諸先輩が、軌道に乗るまで、原稿の面倒をみることにになり、いつしか、21年が経ってしまった。

だから、私たちが、原稿の「主流」になっっているのは、あまり、いい姿ではないし、荒川理事長(現専務理事)にも、何回となく「書き手が片寄りすぎるのは、日

本ハンドボール界に、機関誌刊行能力がないということだ。廃刊なり、休刊なりしましょう」と、申しあげてきた。

それでも、機関誌はつづいていく。いいのかな、いいのかなと思いつながら、私はペンを走らせてきたわけだが、200冊目ともなると、ここまでお手伝いできたことに嬉しさを感ずるし、短気をおこして廃めてしまわなくてよかった、と思ふ。

私と二百冊の機関誌

杉山 茂

読者の皆さんにも、感謝の気持ちでいっぱい。

200冊を支えてきたのは、当然のことながら、読む側の力である。いくら、私たちが原稿を書き、雑誌にまとめて送り出しても、読んで下さるかたが居なければ、とくに終刊の運命を迎えていたろう。

「僕の青春の記録は機関誌です」「部史をつくるのに役立ちました」「日本協会の考えが、とにかく分

かります」——そんなおたよりをいただく、筆持つ手に力が入ったものだ。

一昨年、世界ジュニア選手権の監督でデンマークに遠征した木野実氏が、コペンハーゲンでめぐらしい人に会った。

元西ドイツ・女子ナショナルで42年秋、ハンブルグ選抜の一員として来日したS・ミューラーさんが訪ねてきたのだ。

そして、彼女は木野氏に「選手

ール人に喜ばれるとは、書き屋冥(みょう)利(り)につきる。いささか、白慢(びやくまん)ばなしが過ぎた。

もちろん、私は、200冊すべてが、読者のお気に召したなどと思いがってはいない。

大部分の原稿を書かせていた以上、機関誌への不満、批判の大部分の責めも負うことになる。

かつてのチームメートは「今月こそ、と期待するが、読み終ると、いつも物足りない」と手きびしい。

「いったい刊行の目的はなにか」という声さえあるのも、知っている。

そうした批判を耳にするたびに歴代の編集担当者へ機関誌のあるべき姿を論じあつたが、実のところ、いつも、新しい方向を打ち出せずに終つた。

我々が、本職の編集マンでなかつたこともあるし、機関誌は機関誌、商業誌ではない、という強気な姿勢も、底に流れていた。

読者がなにを求めているかに応えるより、日本協会の行動、方針を理解してもらうことが主眼という姿勢でもあった。

機関誌の記事は、昔の大本営発表に似ている」と、先輩に古い言葉を引き出されて、皮肉られたことがあるが、まさか、それはほどではないにしろ、機関誌が体制側であるのは、事実だ。

しかし、それだから機関誌はつまらない、刊行する意味がない、というのなら、早速に「刊行をとりやめたらいい」と思う。

体制側でない機関誌など、世にはないからである。

ただ、△面白い機関誌▽へ役に立つ機関誌▽にする努力は、強められなければならない。

「せっかく高校チームが購読していても、高校選手にとって魅力がない」という意見は、△面白い機関誌▽の指針となる。

以前とちがって、今は商業誌が販売されているので、「青春の記録に：」といった甘い編集方針も機関誌には必要がなくなりつつある。

日本ハンドボール協会も、この4月から財団法人化を果たして新しい船出をした。機関誌も、新しい道へ踏み出す時期に来ており、うまい具合に「200号」という一区切りを迎えたといえる。

これまで全国理事会、全国評議員会といったところで「機関誌」が論議されたことはない。

いちど、こうしたテーブルを持ち出して、今後を考えるのも、よいのではなからうか。

私の勝手にいわせていただければ、ホームグラウンドを去るのにみれんはないが、ホームグラウンドそのものがなくなるのは淋しい。

(NHK運動部)

HANDBALL SPECIAL

NEW

3063 (標準) ¥12,000
 ●ソックス付
 3064 ●オフホワイト
 3065 ●ホワイト×ブラック




新登場、ハンドボールスペシャル。なぜ、「スペシャル」なのか。



あのジェルソールが、ダッシュ力、ストップ性、衝撃吸収性をアップ。世界選手権を始め、国際大会で圧倒的な使用率を誇り、数々の栄光へ導きつづけるアディダス・ハンドボールシューズが、スポーツ科学の最新の成果を背景にさらに新たなジェルソールを装備して登場しました。その名も「ハンドボールスペシャル」。速攻性の追求はもちろん、ソールの溝は極限の倒れ込みシュートでも安定した軸足を確保。ターンを容易にする回転ゾーンやグリップ性を高める吸盤、トレフォイル(3つ葉)パターンなど、ハンドボール競技におけるフットワークの意味をマキシムまで追求し、ダッシュ力、ストップ性、衝撃吸収性をさらにアップしています。

勝利を呼ぶ3本線
adidas 
 The science of sport.

 兼松スポーツ用品株式会社

〒532 大阪市淀川区木川東2-5-3 ☎06-906-1431 / 〒130 東京都墨田区錦2-12-3 ☎03-634-1411

IHF 審判講習会報告(2)

光島 磯雄
岡前 義春

新しいルールとその解釈について

◎要点的紹介

法なくして我々の人間社会生活は不可能であろう。人間は共同社会において秩序と安全のもとにおいてのみ生きて行くものであり、そこには当然規則や法律が存在しこれによって秩序と安全が保障されるのである。△エミール・ホルン(前RSK/IHF委員長・スイス)▽

1 現在の近代ハンドボールのおかれた立場

すべての現代の試合では、速さ、興奮性、点数が多く入る。技術力、試合の雰囲気といったいろいろな要素を綜合して一つのものを組み立てて興味をそそる傾向となって来ているが、そこには一連の——有効な規則——世界中どこでも共通の理解、解釈が出来るものであり、どこでハンドボールが行われてもそれに即したものがな

ければならない。

今日行われているチームゲームとしての近代ハンドボールは、今や世界全土にわたって普及拡張したスポーツとなっている。今なお多くのプレーヤーと加盟国は、その国々の実力向上という振興発展を目指してIHFと密接な関係にある。

マスメディアによる強大なる影響、特にテレビが持つ力が、ハンドボールへの関心を育てることに大きく作用したことは明らかである。この種の宣伝媒体は、短時間のうちにハンドボールの将来についてさまざまなヒントを与えた。即ち、ハンドボールゲームがオリンピックや世界選手権大会でどのようにプレーされるかということ

が全世界におよぶプロバガンダとして知られるようになり、この結果、若いハンドボールプレーヤーは模倣したい、真似したいと思うアイドルを見出した。いわく「白

分達もUdSSRやDDRのようにプレーしたい」「ユーゴやBRDで国際的ランク評価を受けて高

度なレベルでプレーをしたい」など。そして我々は、終始不変、ゲームをするにあたって1点をとるため全力で努力し、反則のないチームが有利となり、試合の流れを阻害することのない微妙な配慮の出来る感覚と十分な知識を持つと認められるレフェリーを必要としているのである。

端的に言うると、すべてのハンドボールプレーヤーは、国際場裡において大人として行動したいと思

っているのである。(a)近代ハンドボールにおけるタフネス(はげしさ)の限界
ハンドボールは、多くの攻撃チャンスやハイスピードなプレーと多くの絶え間ない身体接触の起るアイスホッケーのごとき闘争的競技として特色づけられている。プレーヤーの最大の目的は、18歳以上の者で30分×2の時間内に出来るだけ多くの得点を取ることにあ

るべきである。多くの問題——この数年來我々が「試合のはげしさ」としてとらえて問題視して来たもの——が存在するにもかかわらず我々は再び敢えて本気で問いを投げかけたいと思う。

「我々のハンドボール競技を現行のような闘争的競技のままにしておくのか、又我々の競技の内部構造を根本的に改造する方が良いのか」と。

今や世界的規模において以下の諸点についてはげしい批判がまき起っていることはもはや否定しがたい事実となっている。

——かような暴力行為を容認するようなルール。

——レフェリー指導者とレフェリー相互の、又は監督やコーチの間のルール見解の不統一。

——身体的特性や体力やスピードなどについての過大評価がプレーヤーのフェアなテクニクの可能性を遠い彼方へ追いやってしまっている。

エミール・ホルン氏いわく、正しいセンスと古くからのスポーツ精神に則つてのハンドボールの将来の発展をどのようににかるべきか?

(b)コート上にプレーヤー(の数)を確保する必要性について(退場の乱用をいまいしめる意)

どのチームも過誤を犯した行動について、一時的にせよ、永久的

にせよ、反則者をコート外に出すという基本的ルールを適用される。

チームゲームという見地からみて、プレーヤーの追放とか退場は試合の魅力を損なうものである。昨年のヨーロッパカップの決勝戦(ドルトムントのウエストフアーレンホール)で、かの有名なBRDのグンメルバツハ対ユーゴのナンバーワンチームが対戦したとき、前半の13分にあるプレーヤーが粗暴暴力行為のかどで残り時間全部について追放処分となった。

レフェリーの処置は間違っていないにせよ、しかしながら試合そのものは一人にもものぼる観衆、ファン、熱狂的に興奮していた人々をア然とさせてしまい、全く興味をそいだ内容となりムードが完全に破壊されてしまったのである。

これは何故か? これは罰則を適用すること自体が試合そのものを否定する結果となつてしまつたからである。我々は(私が思うには)、若干のハードな試合相相があつたとしても、チーム人数は常にコート上に完全におらせるような配慮裁量を正しく適用すること

によって、観客の側からもハンドボールの質と魅力を向上させることに最適な機会が到来するものと考えられる。(c)試合の流れを維持することの

必要性

何年か前、我々はフリースローを筐の合図なしでやることを決めた。このことは、プレーの進行をよりスムーズに、そしてよりスピーディにするためであった。当然フリースローは直ちに行われるようになり、もちろん正しい位置から動かずに投げることにより、より一層試合の魅力の増進に役立つものである。

そこで我々は、アイスホッケーやサッカーのごとく、反則が起ってもその試合場面に何らのマイナス面の発生が見られぬときは、アドバンテージルールを適用すべきである。

「本当に信頼するにたるレフェリー」とは、芸術家のごとく真の意味で微妙な感覚を備えており、試合そのものとルールについての知識経験のあるがゆえに、プレーヤーやチーム側から、たとえどのような状況にあってもそのレフェリーの持つ寛容性(応用さ)が完全に承認されることである」

これにより優秀なレフェリーの合理的で首尾一貫性ある判定とその基準には友論の余地なく従うものである。何にも増して重要なことは、有能熟練なレフェリーは、ゲームの流れが止ったとき初めて罰則の宣告をするものである。それ故レフェリーは反則現象があっても試合中断を遅くしてそのあと

罰則内容を知らせる(2分、失格のための貴札、赤札の提示、同様に残り時間全部にわたる追加についても常に必要なことである)。(d)モスクワ・オリンピックで見聞したことをそれによって得られた知識内容

これはトレーナーやTMK/IFHF(技術委員会)や各国協会が常にかかざる国際試合を開催するに当たっても注目、関心を払い、これらを通じて種々の経験を収集し評価する不断の課題である。

チームバンドボールの限りなき発展進歩の段階で、今回ディナモ、ソルニキの体育館でどのような性格特徴が見られたか。今まで私が理解したことを経験の総括として以下に述べる。

- 多くはないが実際の攻防に新しい様相が現れた。
- ジャンプシュートが少なくなりスタンディングシュートが多用される傾向を見た。
- 防側側の旧来の罪とも言えるホールディング、プッシングやその他の反則は、従来よりもあからさまな様相を呈するようになって来た。
- 防側側によるゴールエリアおよびゴールエリアラインを悪用浸入することがふえている。
- フリースローラインとゴールエリアラインの間での攻撃側と防

御側の反則の区別が、レフェリーによっては首尾一貫性がなく組織的、系統的に取り扱われていない。

○試合進行についての基準が常に一定整合的でなく、技術的、戦術的場面に必ずしもマッチしてはいない。

合理的で適切妥当なチームプレーの「はげしさ」を確保維持するためには、プレーヤーへの罰則適用については何回も論議すること喚起する。

重要な意義ある試合のあとで、それぞれの様相について、いかに対処し処罰するかについての意見は非常に多かった。

再度にわたって罰則の適用についての吟味検討の必要性が強調された。

これらは、コート上における最低限の規律威信の保持の問題として提起された。

(e)コート上における最低限の規律威信の確立をいかにして達成するか?

一九七七年〜一九八一年七月31日まで有効の現行ルールは、コート上での最低の規律威信が断面不変のものであることを示す証拠とならなかった。1人のプレーヤーに対し3回までの2分退場とその後の自動的失格処分は、レフェリーにとって規律威信確立のため必要不可欠で、根本的に要求される

ものである。

よく練習を積んで技術的にも戦術的にも熟達しているチームでは2分退場を無難無害のものとしてしまふ技術と巧妙さが多く見られるようになり、この種の罰則が十分でないと思われる変容ぶりが明らかとなった。それでは一体どうしたらよいのであろうか? この疑問が我々の長期間にわたるルール改正作業の主眼点となったのである。そして、我々は失格に関するルールの変更に関連してその容を見出したのである。

2 新しいルールの要点

A 新しいルールブック編集上の展望

すべてのハンドボール関係者は今回施行されるルールが、いくつかの点で以前のルールにある欠点、弱点の裏返しとして強力な性格を持つことに気づくであろう。以前に導入された二審制についてのガイドラインとも言えるルール17条はその典型的なものである。

ハンドボール関係者にとって、このルールの施行により従来の様相が一変するであろうことは明らかである。種々の様相の異った項目を分類し、再度順序だてて整理した上で理論的に綜合することが大切である。これらの事柄は、今度こそ新ルールによって解決されるであろう。

限りない未来へ

日本ではじめてステンレスの近代的生産方式を導入、大量生産を可能にし、ステンレスをより身近かなものにしたのは日新製鋼です。当社は「くらしと鉄を結ぶ月星印」をモットーに、このステンレス鋼をはじめ普通鋼、特殊鋼、表面処理鋼板などを生産し、豊かな未来を目指して歩み続ける総合スチールメーカーです。



総合スチールメーカー
日新製鋼
東京都千代田区千代田4-1-1
電話 043-261-5511 代表 100

スーパー・シビック



1500・3F7CE

'80年代、再びシビックから始まります。7年の歳月を刻み、世界89ヵ国200万台^{*}の実績をたずさえて、シビックはいま飛躍的な変貌をとげました。'80年代に世界が求める車とは何か。「実質」と「感性」の両面から、これを徹底して追求した結果、あのシビックを遙かに凌いだ見事に高質の車が誕生したのです。■リッター18km^(1500CE 型式E-SR 10モード走行・運輸省審査値) 28km^{(1500CE 型式E-SR,CF(5速車) E-ST)}の低燃費。■経済性を高めながら、スポーツカーを想わせる強烈な動力性能。■スリムなボディに驚くほど広い室内。■高級車なみの静けさと高いクオリティ。■しかもこれらを従来同様の低価格で実現したこと。先進の思想をしっかりと受け継ぎながら、再び時代を画する素晴らしい車に生まれ変わったのです。車づくりに新しい流れ^{トレンド}をつくるニュートレンドカー、スーパー・シビック。いま世界の街へ。^{*昭和54年8月現在。総生産台数(自工会調べ)}

先んじる思想。ニュートレンドカー

CIVIC

ムリな運転はやめてガソリンを大切に。
シートベルトを締めましょう。

HONDA

本田技研工業株式会社 鈴鹿製作所
●〒513 ●三重県鈴鹿市平田町1907 ●TEL 鈴鹿0593-78-1212<代表>

B構成上の展望

1 罰則の表現ですべてにわたる重要な変更がルール17条の中にある。

○失格処分がコート上でも適用される。

○17の5の尺度では、すべての粗暴行動については必ず失格処分を宣告しなければならぬ。

○前記と同様、失格処分はコート外での粗暴行為(暴力行為)についても適用される。

これらの理由については以下に述べる。

今後罰則適用は、チームを対象とするよりも個人を対象とする。

レフェリー、トレーナー、コーチ、プレイヤーに対しての効果的なガイドラインとして、次の2種の対応可能性を示す。

○17の1にある表現、すなわち警告が当然のときは警告を宣告することが出来る。

○17の3には、レフェリーが失格か追放処分を宣告したときは、17の5、17の7同様2分退場を附加して宣告しなければならぬ。

我々は、この新しいガイドラインがレフェリーにとって安定かつ一貫性ある判定を下すことが容易となることを望み、前記のごとくレフェリーの個人的評価と評合内容、性格の知識の増進について今後もその拡大向上を望むものであ

る。

2 スローをする際の若干の変更 (a) スローイン

単なる原則論によりフリースローとスローインを区別することは今やあまり意味のあることではないと思う。そこで新ルールではスローインをするプレイヤーは直接ゴールへシュートすることも許される。正しいやり方の唯一の条件は、サイドライン上に一方の足を置くこと、その場所はボールがサイドラインを通過したところである。他方の足はサイドラインの内側でも外側でもよい。11の2にあるとおり、スローインに笛の合図は不要である(フリースローと対比せよ)。この結果、コーナースローはルールから消滅した形となった。そしてこれは、スローイン同様笛の合図なしでコーナーからのスローインとなる。

(b) レフェリースロー

レフェリースローを行う根拠は従来と変りはない。ただその実施方法が変更され、今回からはバスケットボール同様のものとなる。15条の規定では、スローを実施するレフェリー(センターレフェリーの位置から3m以内に両チームの各1名が立つ。レフェリーはボールを垂直にトスアップすることが旧ルールと異なる点である。3 GKのプレーについての制限変更(試合中の行動可能範囲)

新ルール5条において、GKは旧ルール同様に再びコートの全面でプレーに参加出来るようになった。これは観客のプレーに対する魅力を高めるであろう。GKが攻撃に参加して、場合によっては7mスローを投げる場面を見ることが可能となるからである。4 どんなどきに7mスローをとるか。

何年も前から論議の過程で、旧14条では自分の陣地のコートで相手に対する粗暴行為があったときとなっていた(旧14の1a)。

新ルールでは、7mスローは単に明らかかな得点チャンスで反則で阻止したときのみに限られる。以前の通り、GKが自分のゴールエリアへ持ち込んだり、又はボールを持ったままでゴールエリアを出たり、F/Pがゴールエリアへ立ち入ることで攻撃側に対して有利さを得ようとする、意図的に自陣エリア内にいるGKにボールを投げ返したりしたときは7mスローをとるべきである(旧14の1b~d)。

我々にとって最も大切で最良のものは、競技規則が首尾一貫したものであり、それが忠実に従うことの出来るものであることである。

して極端な改正とは言えないものである。

闘争的ゲームとしての特徴を保持するための着眼点。

我々がすべてのハンドボール関係者に明らかにしたいこととして

○個々の試合の持つ性格を理解すること。

○個々の試合の持つ内面的構造に対応すべきである(プレイヤーの本質に関係したこと)。

○そして最終的にはこれらは前もって決められた具体的な原案、計画によって状況に応じて活動しなければならぬ(ガイドラインを意味する)。

そしてこのことは、かつてレフェリー教育システムにあり、対プレイヤー、対レフェリー、対トレーナー、そして対観衆についても、そしてスポーツの持つ高度な倫理観を守るため不断の努力を続けなければならない。

基礎となるルールとレフェリーの活躍によって、いかなる場面においても攻撃側と防御側の試合条件が同等となるような共通理解の必要性を不断の努力によって拡大しなければならぬ。

チームハンドボールのルールとその解釈を基礎としてすべてに先立って我々は真のスポーツ精神によるすべてのハンドボール人の協力に役立つシステムを確立しなければならぬ。(訳・光島磯雄)

新しいルールは、我々のハンドボールの特徴に革命的な変更を加えるものではない。新しいルールは、一九七七年発行のものと比較

各地の記録

第2回・名大(日韓)定期戦

国内唯一の国際定期戦、第2回名大ク(愛知)×円光大ク(韓国)戦は、8月22、23の2日間、名古屋で2試合が行われ、名大勢が連勝した。昨年の第1回大会は円光大ク側が2勝している。

▽第1戦(8月22日・名古屋市体育館)

名大ク 20(9|7) 15 円光大ク

▽第2戦(8月23日・新日鉄名古屋体育館)

全名大 24(10|4|7) 15 円光大ク

大学定期戦

▽第21回早慶明定期戦(6月・早大)

慶 応 20(9|9) 15 明 治

慶 応 20(8|12|9) 18 早 稲 田

早 稲 田 23(12|11|4) 12 明 治

慶応は6度目の優勝

▽56年度名大×阪大(6月・名大)

▽OB戦

阪大OB 44 | 25 名大OB

▽現役戦

阪 大 31(14|17|8) 20 名 大

勝利の伝説シェvronラインは最高級品の証。

*“Chevron-Line”
ist der Beweis
höchster
Qualität.*



勝利をめざすなら、選ぶべきだ!

—— 無言の威圧感を与えるヒュンメル ——

DOUBLE
SCORE

総発売元 株式会社ダブルスコア / 総代理店 大松貿易株式会社
大阪市南区難波新地3-27プリンスビルB1 〒542 TEL. (06) 213-6646

株式会社アシックス



一步速く。

鋭いダッシュ、確かなストップが
ゲーム展開を有利にする。



アシックスタイガーのハンドボールシューズはスタートダッシュが鋭く速くでき、ストップが確実にできるシューズマシンです。

だから どのような状況のプレーにも「一步速く」スムーズに動くことができます。従ってディフェンスを抜くことも容易でノーマークの状況をつくり出すことができます。また「攻」から「守」への転換もスムーズで速くできます。

勝つために この一足を ぜひ。

asics TIGER 
Handball Shoes

 **ハンドボール BK**

ハンドボールBK (THH703) ■甲被は牛皮カラーペロア。 ■底はノンスリップ意匠底。 ■タコの吸盤の原理を応用した特殊ソール。
■レッド×ホワイト、ブルー×ホワイト ■サイズ 22.5~28.0cm

(財)日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』

第二〇〇号

昭和四十年六月七日
第三種郵便物

昭和五十六年 八月二十五日
昭和五十六年 九月 一日

印刷
発行

東京都渋谷区神南一丁目一
番(表)七〇九七
番(裏)六八三三八番

編集兼
荒川清美
発行人

定価三百五拾円
三年購読料
三百円